

西新井公園周辺地区 まちづくり構想策定に向けた アンケート調査結果概要

1 調査の概要

(1) 調査方法

目的	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり構想（案）に対する意向把握 ※まちの将来像、まちづくりの基本方針（道路ネットワークづくりの方針、みどりづくりの方針、土地利用の方針、防災まちづくりの方針）等
対象	<ul style="list-style-type: none"> 西新井公園周辺地区（梅島三丁目全域）居住者、並びに補助第255号線及び西新井公園の地権者
期間	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年9月30日（木）～10月31日（日）
配布	<ul style="list-style-type: none"> 配布方法 手渡（まちづくり構想（案）説明会出席者）：70件 郵送（住民票より無作為に抽出）：1,000件 区ホームページにおけるWEBアンケート
回収	<ul style="list-style-type: none"> 総数263件 回収方法 手渡（まちづくり構想（案）説明会出席者）：46件 返信用封筒による返送：126件 区ホームページにおけるWEBアンケート：91件

(2) 調査対象区域



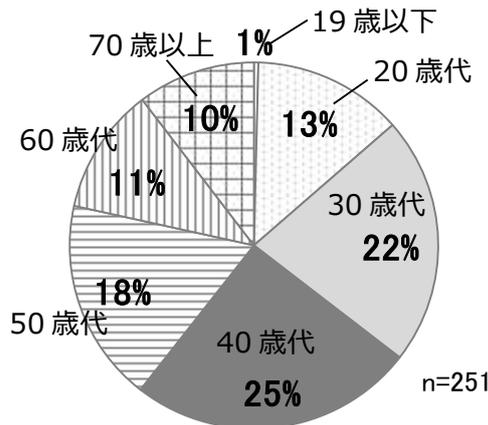
2 アンケート協力者の特徴について

(1) バランスのよい年齢構成

アンケート協力者は、各年代バランスよく分布されています。

特に、生産年齢人口割合は 85%と高く、区平均の割合の 64%を大きく上回っています。

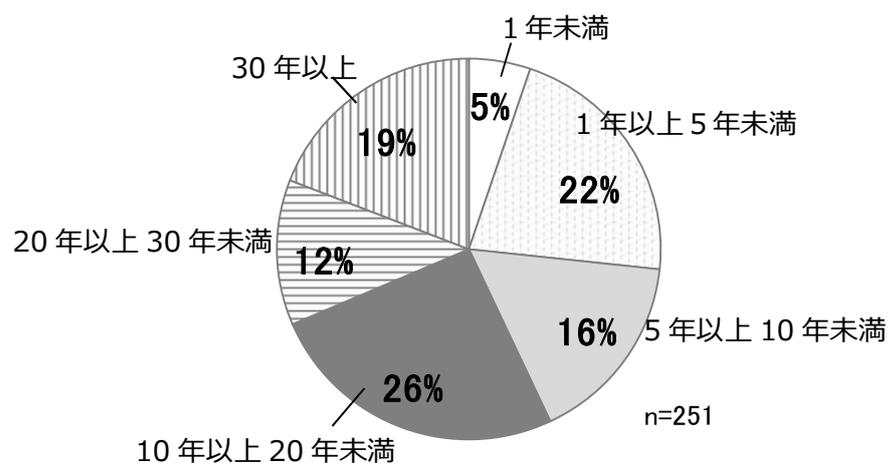
なお、前回平成元年 12 月に実施したアンケート調査では、世帯主や地権者の方を対象としたため、生産年齢人口割合は、63%と低い結果でした。



(2) 比較的短い居住年数

居住年数については、5年以内の方が 27%と高く、合わせて 10年以内の方の割合が 43%を占めています。

ともに区平均の 20%と 35%と比べて大きく上回っており、梅島三丁目平均の 26%と 40%からも上回っています。



3 頂いたご意見をもとにまちづくり構想（案）を修正する点について

まちづくり構想（案）は、「よい」「どちらかといえばよい」を合わせて、概ね8割以上の賛同を得られたことから、基本的にはこの方向で進めることといたします。

しかしながら、地震や水害時の対応、交通安全対策に関する事項について、多くのご意見が集中しましたので、以下のとおり「まちづくりの基本方針」に追記、修正を加えて、まちづくり構想を完成させる予定です。

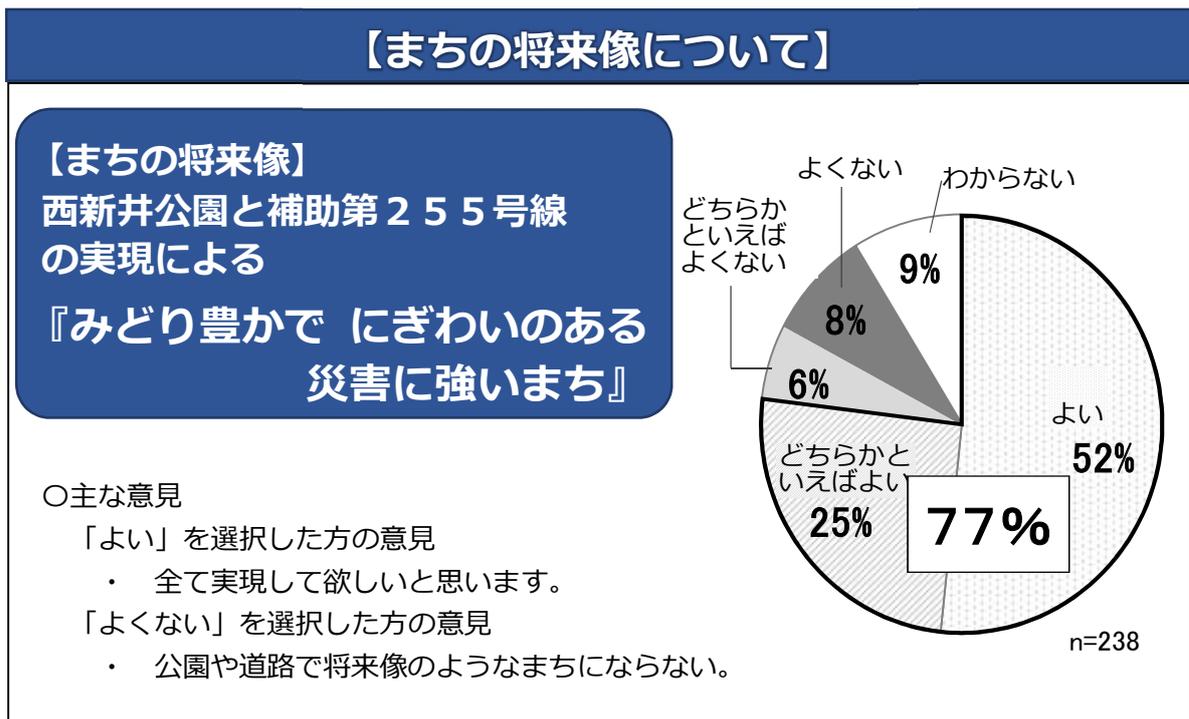
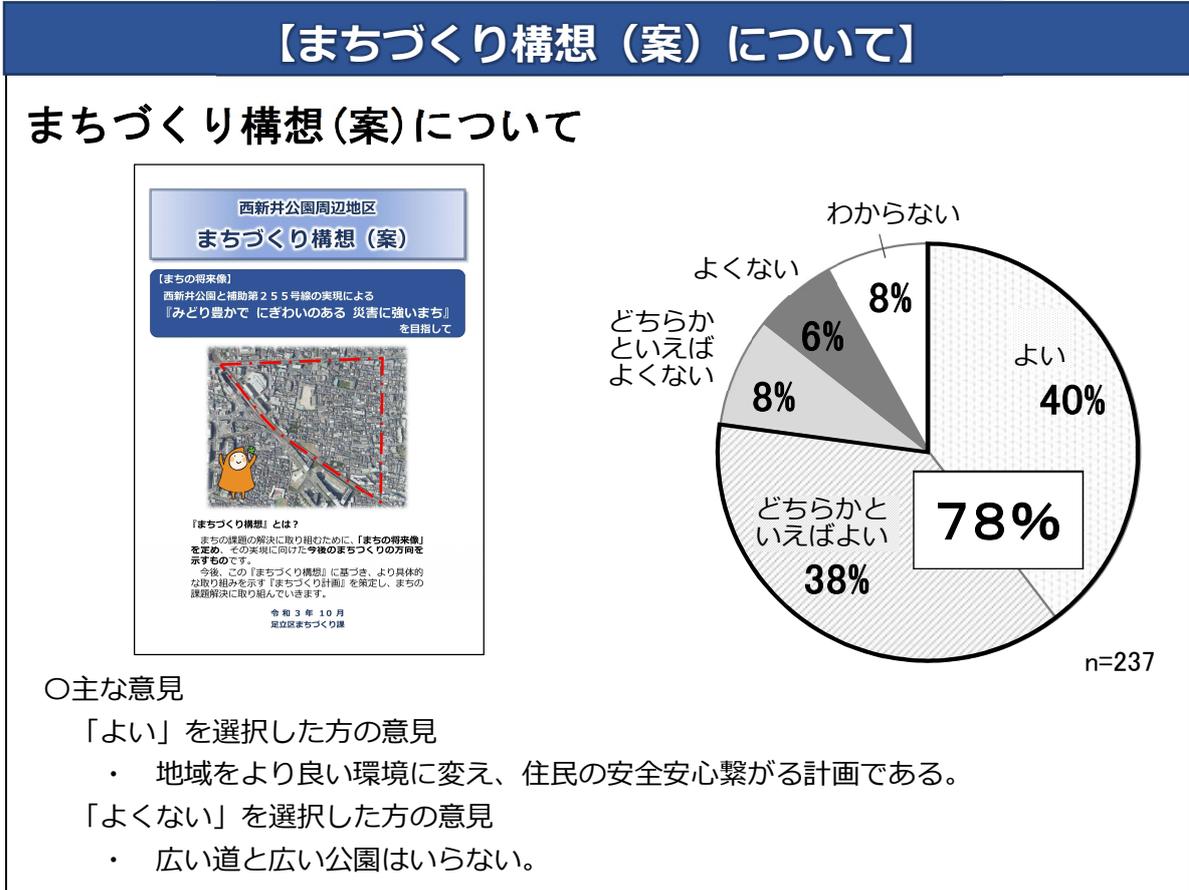
修正点について
<p>① 補助第 255 号線に横断歩道や信号機を設置し、歩行者の安全性に配慮することを明記</p> <div style="border: 1px solid #4a7ebb; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #d9e1f2; text-align: center;"> <p><道路ネットワークづくりの方針></p> <p>人と車が安全に移動できるまちを目指します</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助第 255 号線の整備の際は横断施設や歩道等により、また住宅地内は細街路の拡幅により、安全な歩行空間を整備します。
<p>② 水害に対する取組みを追加</p> <div style="border: 1px solid #f4a460; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #fff9e6; text-align: center;"> <p><防災まちづくりの方針></p> <p>災害に強く安心して暮らせるまちを目指します</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助第 255 号線沿道では、燃え広がらないまちを形成するための延焼遮断帯や、水害時の一時避難施設となるような中高層建築物の誘導に努めます。 ・ 西新井公園等では広大な敷地からの雨水の流出の抑制に取り組めます。

なお、アンケート集計結果および完成させたまちづくり構想は、区ホームページに掲載するとともに、まちづくりニュースに、まちづくり構想およびアンケート結果の概要を掲載し、地区内にお住まいの皆さんにお知らせします。

4 集計結果の詳細

(1) まちづくり構想（案）、まちの将来像、「まちづくりの基本方針」について

「よい」「どちらかといえばよい」を合わせて、概ね8割以上の賛同を得られました。



【まちづくりの基本方針について】

〈道路ネットワークづくりの方針〉

人と車が安全に移動できる まちを目指します

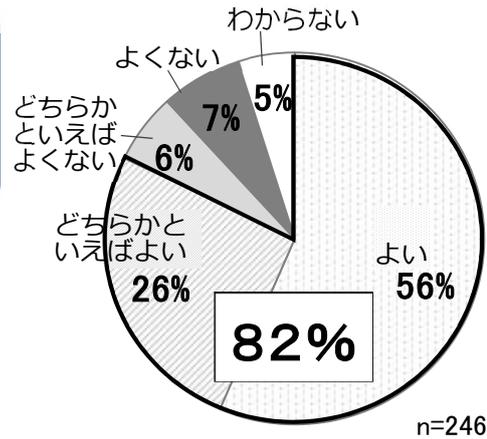
○主な意見

「よい」を選択した方の意見

- ・ 人にも車にも安心なまちづくりができる。

「よくない」を選択した方の意見

- ・ メリットが見えない、税金の無駄遣い。



n=246

■よい ■どちらかといえばよい ■どちらかといえばよくない ■よくない ■わからない

- 1 補助第255号線の整備を促進し、幹線道路網を形成します
- 2 補助第255号線の整備後、主要生活道路である「(仮称)南北線」の実現により、環七以北から東武線南側へのアクセスを向上させます
- 3 住宅地内は、細街路の拡幅により安全な歩行空間を整備します
- 4 駅へのアクセスや、バス等の乗降環境の整備により安全性・利便性を向上させます



〈みどりづくりの方針〉

快適でみどりに囲まれた まちを目指します

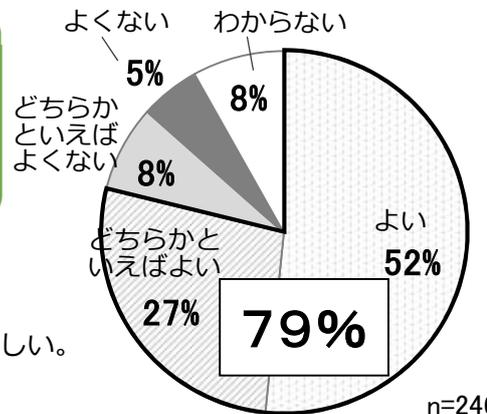
○主な意見

「よい」を選択した方の意見

- ・ 温暖化や癒しの観点からみどり増やしてほしい。

「よくない」を選択した方の意見

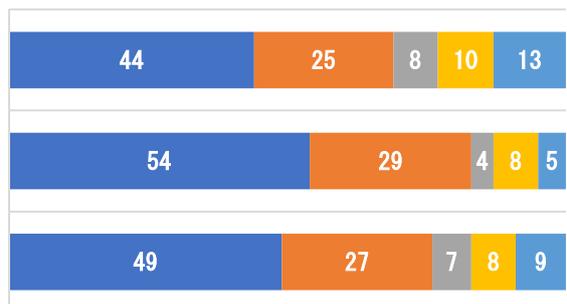
- ・ 駅近の土地に大規模な緑地空間は必要ない。

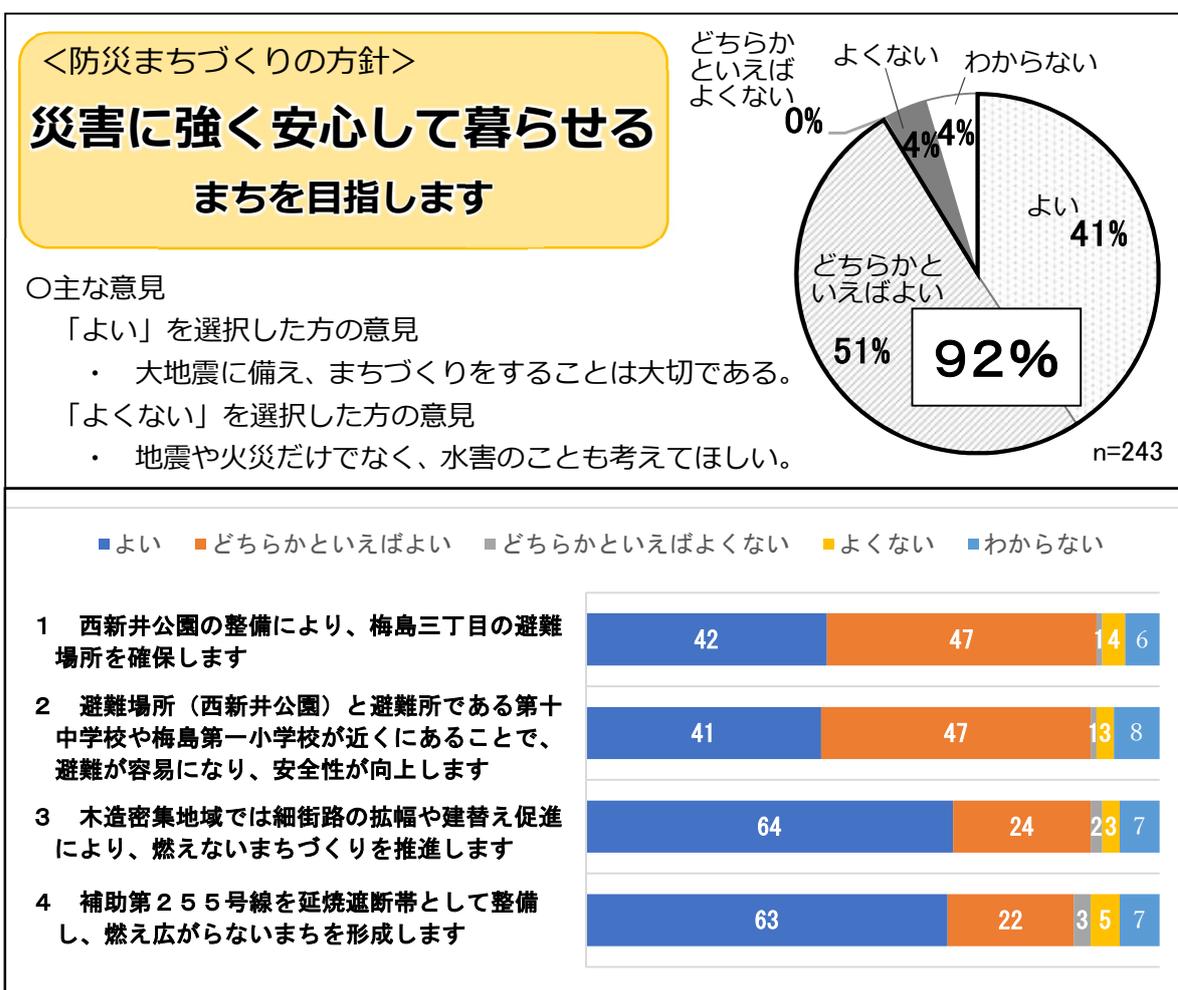
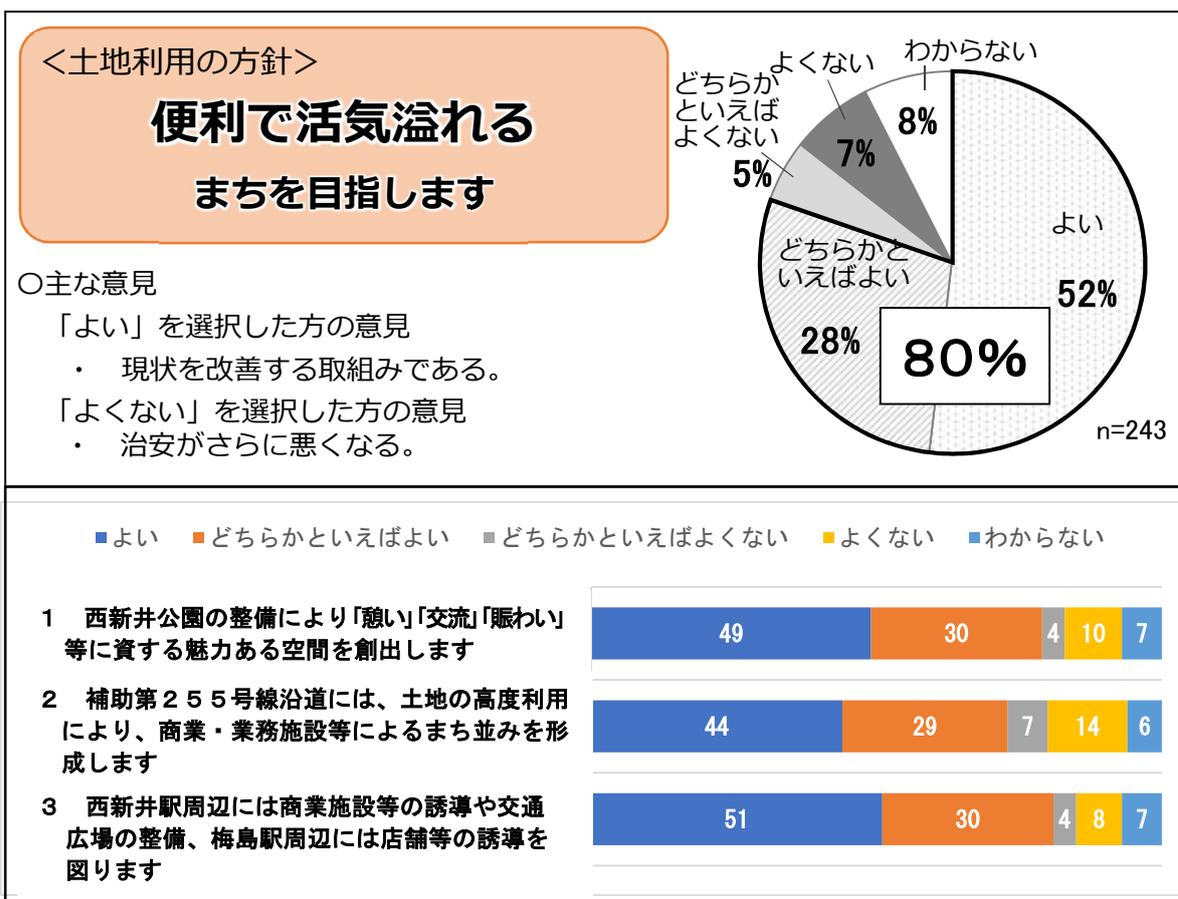


n=246

■よい ■どちらかといえばよい ■どちらかといえばよくない ■よくない ■わからない

- 1 西新井公園の計画区域を5.6haから3.5haに変更することにより、整備に要する期間を短縮します
- 2 西新井公園で大規模な緑地空間を創出するとともに、生け垣等により地区内のみどりを増やします
- 3 補助第255号線の道路緑化等によりみどりのネットワークを形成します





(2) 年代別クロス集計による分析

「まちの将来像」「まちづくり構想（案）」、4つの「まちづくりの基本方針」の集計結果について、年代別にクロス集計を行いました。

各項目における「よい」「どちらかといえばよい」と回答した人の割合（％）

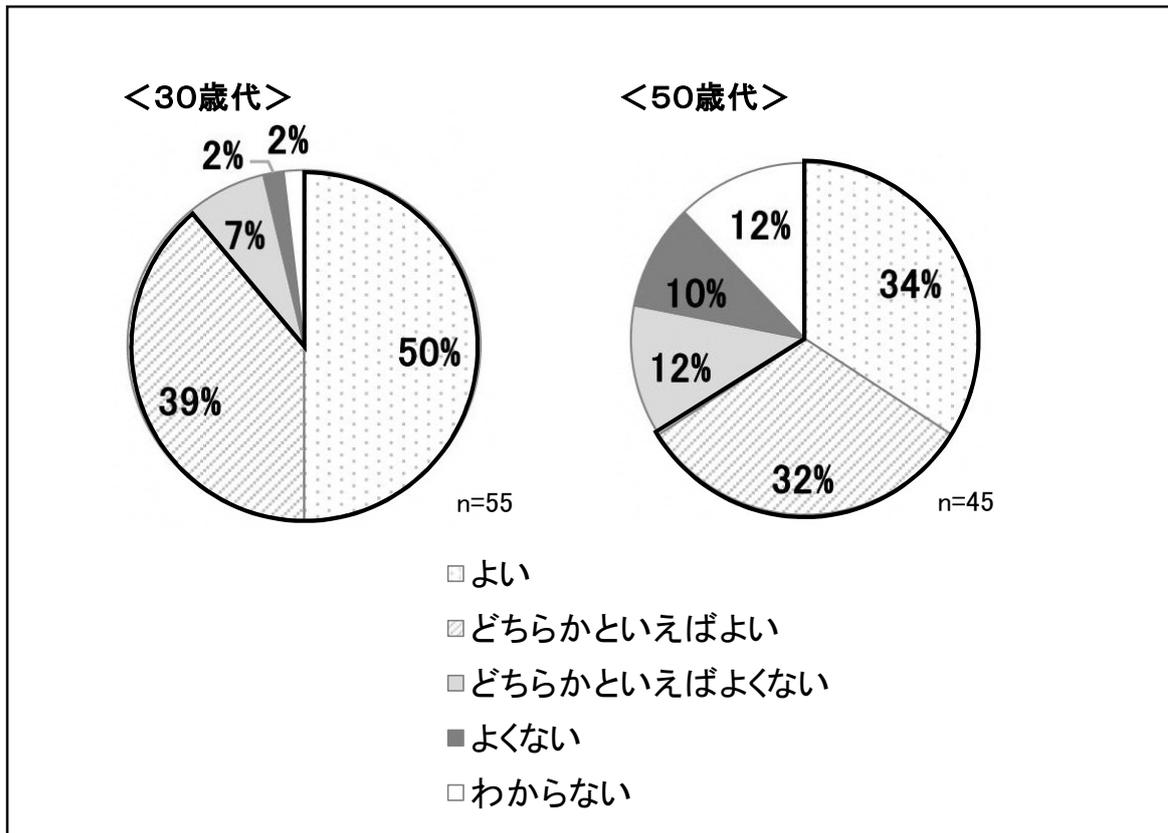
項 目		全 体	20 歳代 以下	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代 以上
まちづくり構想（案）		78	79	89	75	66	77
			1	11	▲ 3	▲ 12	▲ 1
まちの将来像		77	82	85	74	64	80
			5	8	▲ 3	▲ 13	3
基 本	道路ネットワークづくり	82	91	84	79	78	81
			9	2	▲ 3	▲ 4	▲ 1
方	みどりづくり	79	85	82	78	73	80
			6	3	▲ 1	▲ 6	1
針	土地利用	80	85	88	78	73	78
			5	8	▲ 2	▲ 7	▲ 2
針	防災まちづくり	92	97	92	93	86	89
			5	0	1	▲ 6	▲ 3

（表の下段は全体との差（ポイント））

以上の結果から、全体との差が10ポイント以上となった3カ所（表 部分）について、次に「ア まちづくり構想（案）」「イ まちの将来像」として分析しました。

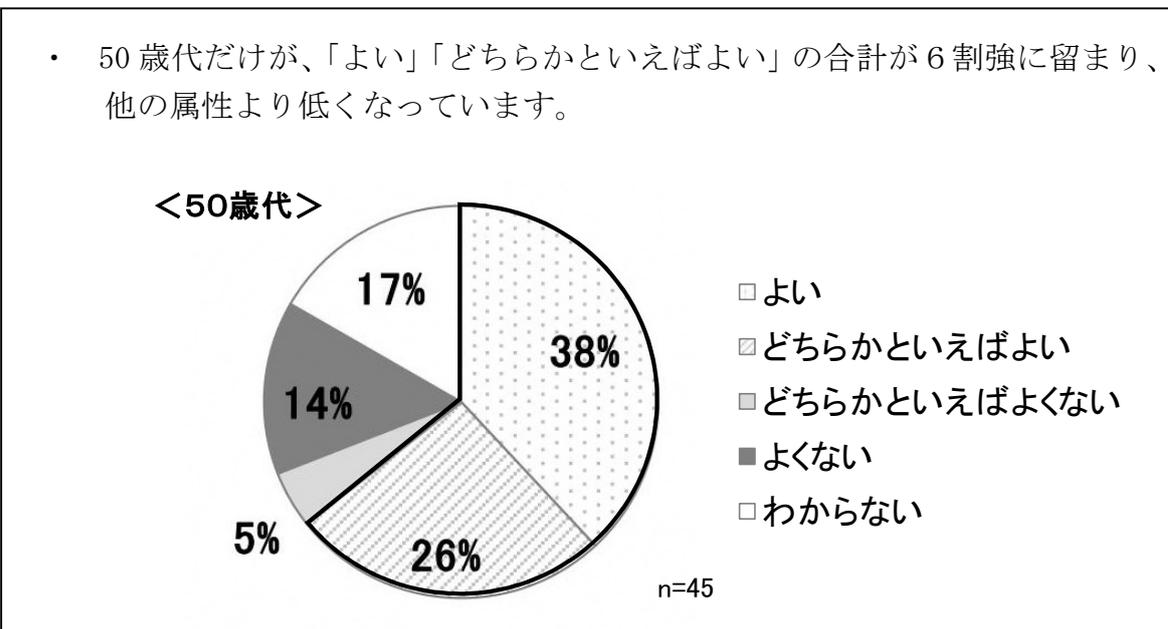
ア まちづくり構想（案）についての分析

- ・ 30歳代は「よい」「どちらでもよい」の合計が約9割を占める一方で、50歳代は7割弱に留まりました。
- ・ 30歳代は「良い構想だと思う」等肯定的な意見も多く、子育てする環境として、よりよいまちづくりへの期待から、「よい」等とする割合が高くなったと考えられます。
- ・ 50歳代は「地域のために個人を我慢させるのは納得できない」という権利者の立場から反対する意見、「本当にこれでよくなるのか」という懐疑的な意見等もみられたことから、「よい」等とする割合が低下したと考えられます。
- ・ 50歳代からの賛同が得られなかったのは、持家率が高く、また教育費のかかる年代の子どもとの同居割合が高いことから、生活再建への不安が大きいことが影響していると考えられます。



イ まちの将来像についての分析

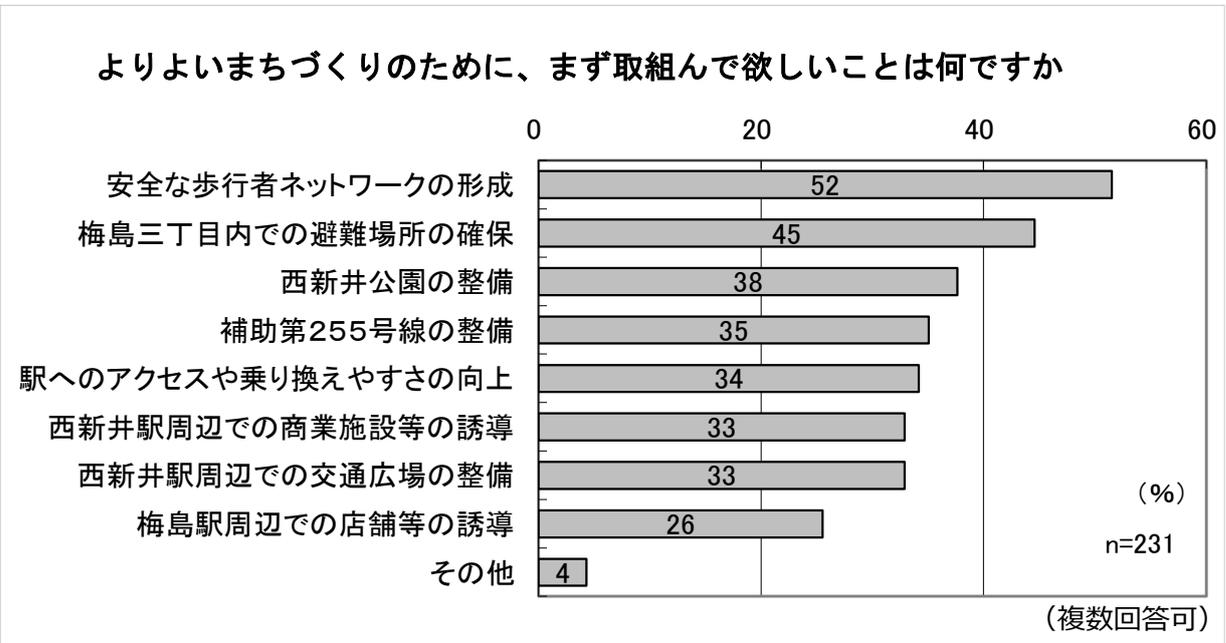
- ・ 50歳代だけが、「よい」「どちらかといえばよい」の合計が6割強に留まり、他の属性より低くなっています。



(3) 当地区で望まれている取組み

よりよいまちづくりのために、まず取り組んでほしいことは何か、複数回答可として選択してもらいました。

- ・ 「安全な歩行者ネットワークの形成」が最多で過半を占めています。
- ・ 次いで、「梅島三丁目内での避難場所の確保」「西新井公園の整備」「補助第255号線の整備」が4割前後を占めています。
- ・ 他の取組みも概ね3割強を占めているが、「梅島駅周辺での店舗等の誘導」だけは2割台に留まっています。
- ・ 自由意見では、「歩道・自転車道の拡充」「水害に強い公園整備」「駅ビルの整備」等を挙げる意見がみられました。



資料編

- ・ 調査結果

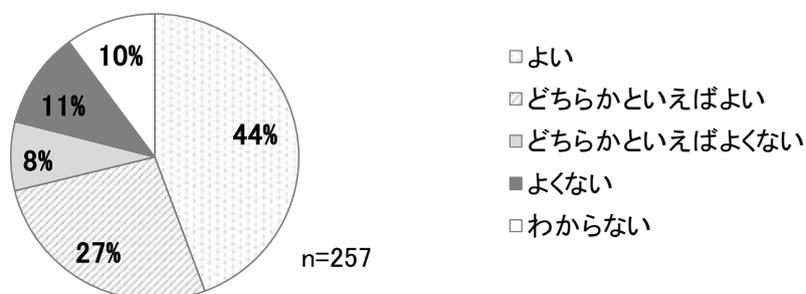
1 道路ネットワークづくりの方針について

問 1-1 「補助第 255 号線の整備を促進し、幹線道路網を形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果>・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が7割強を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。自由意見では「緊急車両の通行に役立つ」等の意見がみられました。

- ・ 「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約2割を占めました。

<自由意見>「現状でも不便を感じていない」「騒音・振動・排気ガス等が気になる」「立ち退きを迫られる住民にとっては賛成できない」等の意見がみられました。

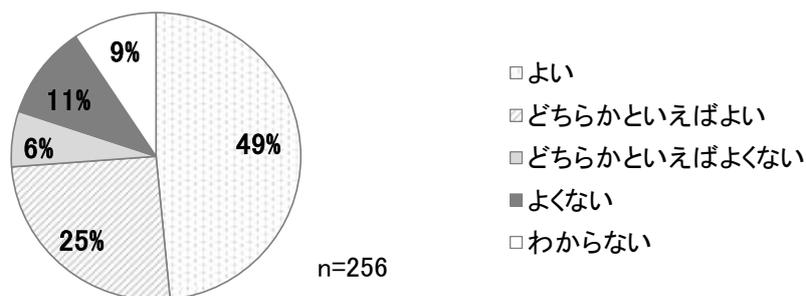


問 1-2 「補助第 255 号線の整備後、主要生活道路である「(仮称)南北線」の実現により、環七以北から東武線南側へのアクセスを向上させます。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果>・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約7割を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。

- ・ 問 1-1 同様に「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約2割を占めました。

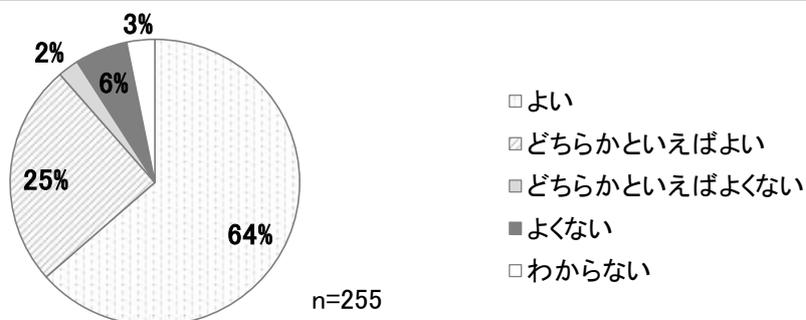
<自由意見>「必要性がない」等の意見がみられました。



問 1-3 「住宅地内は、細街路の拡幅により安全な歩行空間を整備します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

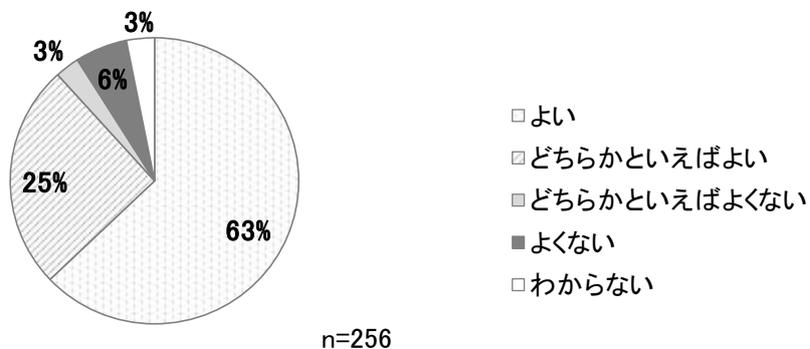
<自由意見> 「救急車や消防車が通れるようにしてほしい」「安全に歩けるようにしてほしい」「行き止まりが多く不便」等の意見がみられました。



問 1-4 「駅へのアクセスや、バス等の乗降環境の整備により安全性・利便性を向上させます。」は方向性としてどのように思われますか？

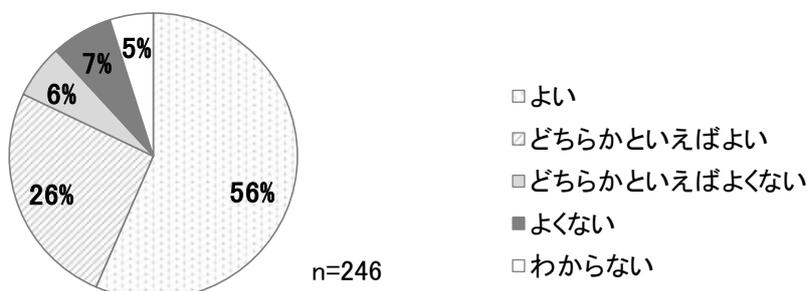
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「駅に向かう道がとにかく危険」「駅前是人・自転車・車が入り乱れており危険」等の意見がみられました。



問 1-5 タイトル「人と車が安全に移動できるまちを目指します。」はふさわしいと思いますか？

<結果> 前述の通り4つの項目は、いずれも7割以上が「よい」「どちらかといえばよい」と応えており、タイトルについても「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占め、賛同を得ていると考えられます。



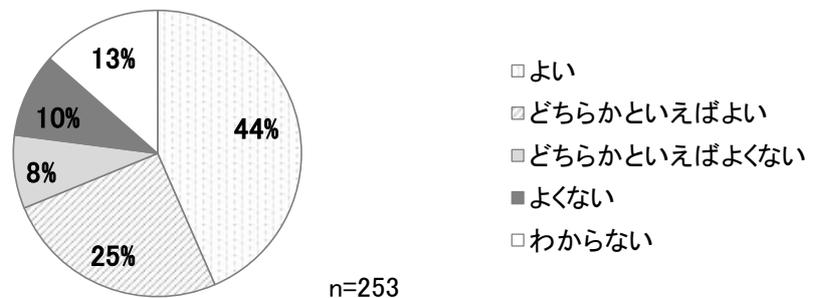
2 みどりづくりの方針について

問 2-1 「西新井公園の計画区域を 5.6ha から 3.5ha に変更することにより、整備に要する期間を短縮します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果>・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約7割を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。

- ・ 「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計は約2割を占めました。

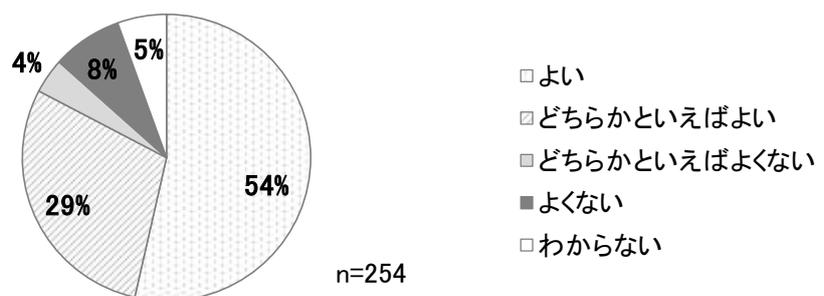
<自由意見> 「区域縮小により実現に近づく」「影響を受ける住民が少なくなり良い」、また「縮小する必要はない」「3.5ha も必要ない」といった相反する意見、「立ち退きはしたくない」等の意見がみられました。



問 2-2 「西新井公園で大規模な緑地空間を創出するとともに、生け垣等により地区内のみどりを増やします。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、問 2-1 や 2-3 と比較しても、多くの賛同を得ていると考えられます。

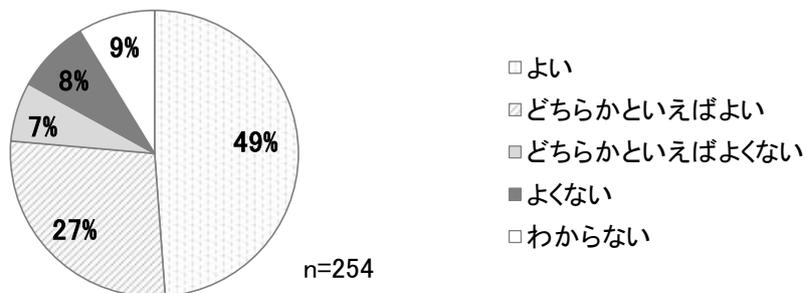
<自由意見> 「みどりが少ないので増やしてほしい」「みどりは手入れが大変」「きちんと管理をしてほしい」等の意見がみられました。



問2-3 「補助第255号線の道路緑化等により、みどりのネットワークを形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

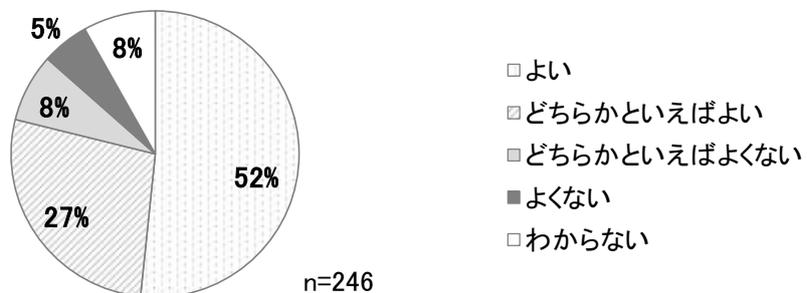
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「みどりも大事だが電線の地中化も考えてほしい」「ごみを捨てられないようにしてほしい」等の意見がみられました。



問2-4 タイトル「快適でみどりに囲まれたまちを目指します。」はふさわしいと思いますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

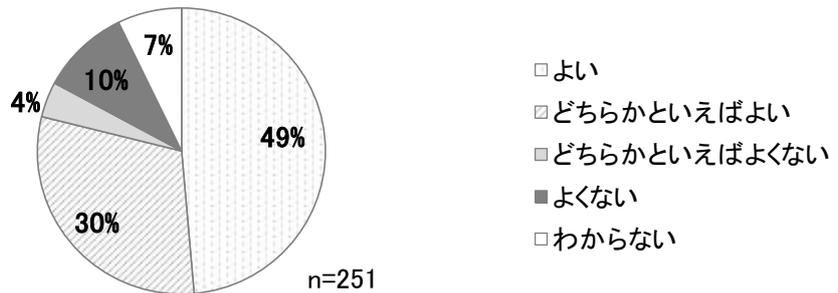


3 土地利用の方針について

問3-1 「西新井公園の整備により、「憩い」「交流」「賑わい」等に資する魅力ある空間を創出します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「賑わいがほしいわけではない」「静かな休日が失われる」等の反対意見もみられました。

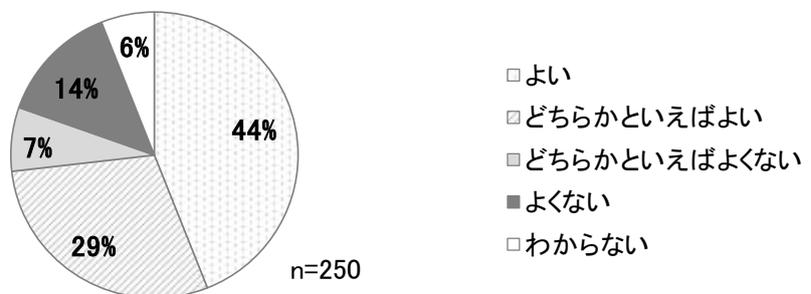


問3-2 「補助第255号線沿道には、土地の高度利用により、商業・業務施設等によるまち並みを形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> ・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約7割を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。

・ 「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約2割強を占め、問3-1や3-3よりもやや多くなりました。

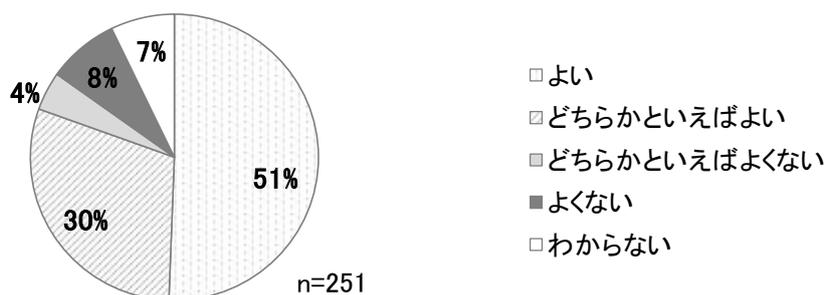
<自由意見> 「治安が悪くなる」「パチンコ店等は立地しないでほしい」等の意見がみられました。



問3-3 「西新井駅周辺には商業施設等の誘導や交通広場の整備、梅島駅周辺には店舗等の誘導を図ります。」は方向性としてどのように思われますか？

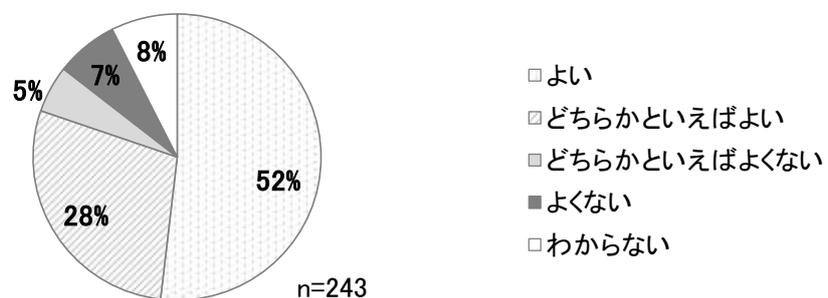
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「駅前の整備を第一に考えてほしい」「駅前広場・タクシー乗り場がほしい」「旧日光街道沿道が活性化してほしい」等の意見の他、「今のままで十分である」「街全体は静かな方がよい」「防犯面が不安」等の意見もみられました。



問3-4 タイトル「便利で活気溢れるまちを目指します。」はふさわしいと思えますか？

<結果> 前述の通り4つの項目は、いずれも7割以上が「よい」「どちらかといえばよい」と応えており、タイトルについても「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占め、賛同を得ていると考えられます。



問4 あなたの考える「憩い」の公園、「交流」できる公園、「賑わい」のある公園とは、それぞれどのような公園ですか？（自由意見）

<「憩い」の公園>

- ・ 具体的には「ベンチ」「花や緑」「木陰」「芝生」「噴水」のある公園が多くみられました。
- ・ 抽象的には「休める」「くつろげる」「安心できる」公園等の意見が多くみられました。

<「交流」できる公園>

- ・ 「フリーマーケット」等の「イベント」ができる公園、「カフェ・売店」「キッチンカー」のある公園等の意見が多くみられました。
- ・ また、「遊具」「健康器具」のある公園、「サークル活動ができる施設」「スポーツのできるグラウンド」のある公園等、様々な活動を通しての交流をイメージする意見もみられました。

<「賑わい」のある公園>

- ・ 上記の「交流」できる公園と同様に、「フリーマーケット」等の「イベント」ができる公園、「カフェ・売店」「キッチンカー」のある公園等の意見が多くみられました。
- ・ また、「子どもが自由に遊べる（ボール遊びのできる）」公園との意見も多くみられた。なお、「公園は静かな方がよい」「賑わいは不要」との意見も一定程度みられました。

<共通>

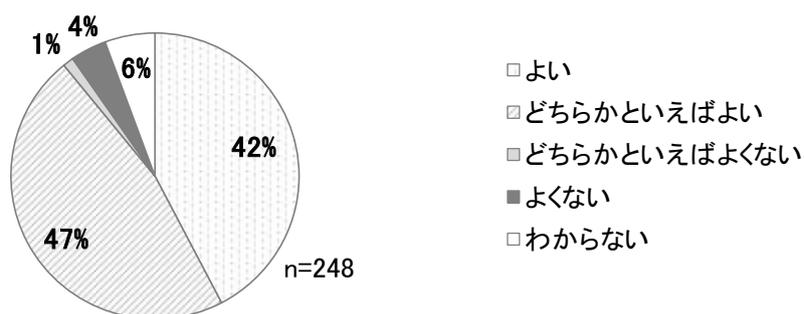
- ・ 全体として、「子供からお年寄りまで、多様な世代が利用しやすい」公園とする意見が多くみられました。

4 防災まちづくりの方針について

問5-1 「西新井公園の整備により、梅島三丁目の避難場所を確保します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、多くの賛同を得られています。

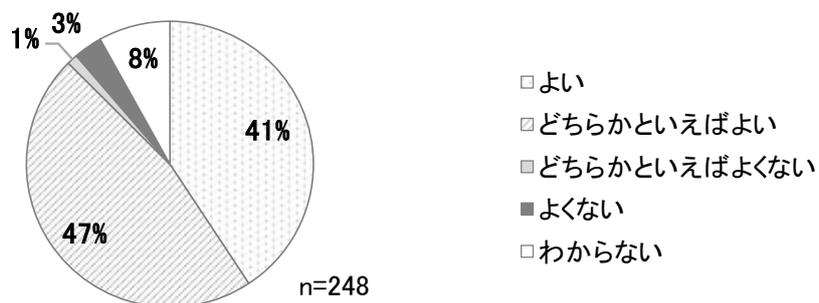
<自由意見> 「水害に対応できる高い建物を建ててほしい」等の要望もみられました。



問5-2 「避難場所（西新井公園）と避難所である第十中学校や梅島第一小学校が近くにあることで、避難が容易になり、安全性が向上します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、多くの賛同を得られています。

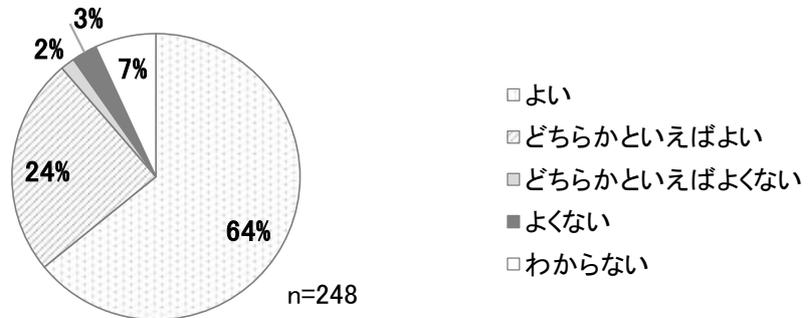
<自由意見> 「もっと避難場所を増やしてほしい」等の意見がみられました。



問5-3 「木造密集地域では細街路の拡幅や建替え促進により、燃えないまちづくりを推進します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、多くの賛同を得られています。

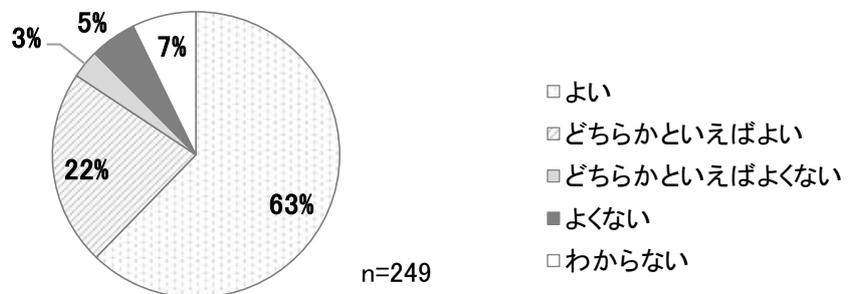
<自由意見> 「防火・耐震化を図るべき」の他、「空家が多く心配」「火災よりも水害が心配」等の意見がみられました。



問5-4 「補助第255号線を延焼遮断帯として整備し、燃え広がらないまちを形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

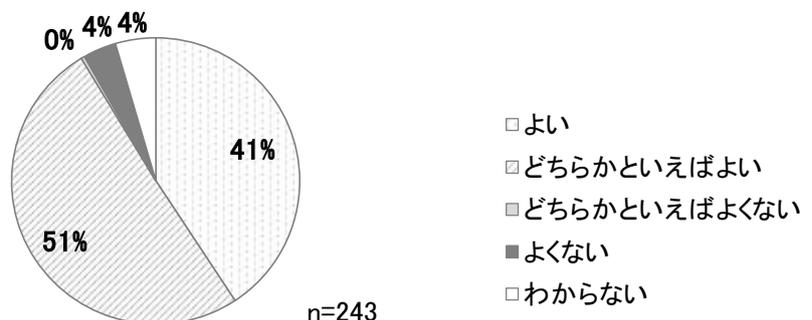
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得られていると考えられます。

<自由意見> 「一般の道路を広くすべきである」「消火栓等の拡充が必要」等の意見がみられました。



問5-5 タイトル「災害に強く安心して暮らせるまちを目指します。」はふさわしいと思いますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が9割以上を占めており、4つの「まちづくりの方針」のタイトルの中で、最も多くの賛同を得ています。



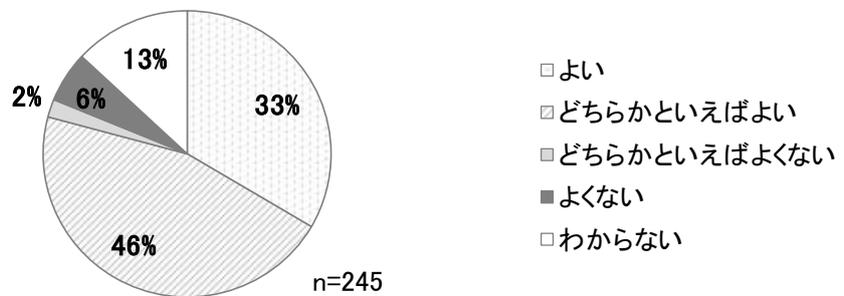
区は、避難場所（西新井公園）と避難所（第十中や梅島第一小）を結ぶ「大正新道」を安全な避難路としていきたいと考えています。

そのための方策の一つとして、「建物の壁面を道路から 50cm 後退させる」ことについて、どのように思われますか？

問 6-1 災害時により安全な避難路として機能するよう、道路から 50cm 建物の壁面を後退して建てるようにした方がよい。

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約 8 割を占めており、賛同を得られていると考えられます。

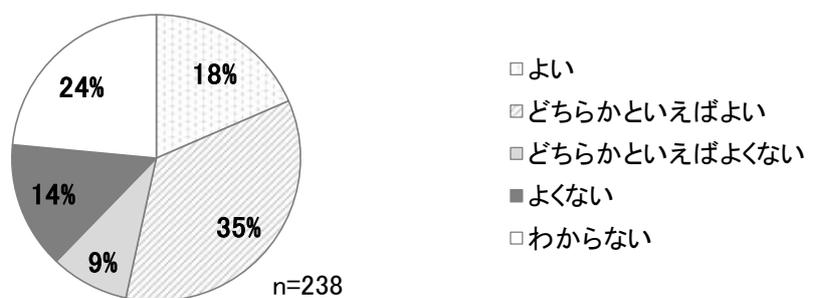
<自由意見> 「大正新道が通学路やバス通りであるにも関わらず道路が狭い」「道路や歩道を広げるべき」「1 m は後退して建てるべき」等の意見がみられました。



問 6-2 大正新道に面する方々の負担になる上、十分な道幅があるので、壁面後退などの制限は必要ない。

<結果> 壁面後退などの制限が必要ないと考えている「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約 5 割、壁面後退などの制限が必要と考える「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約 2 割となっています。

<自由意見> 「現状のままで良い」との意見もあったが、「住民の負担を考えると好ましくない」「道路を広げるべき」等の意見がみられました。

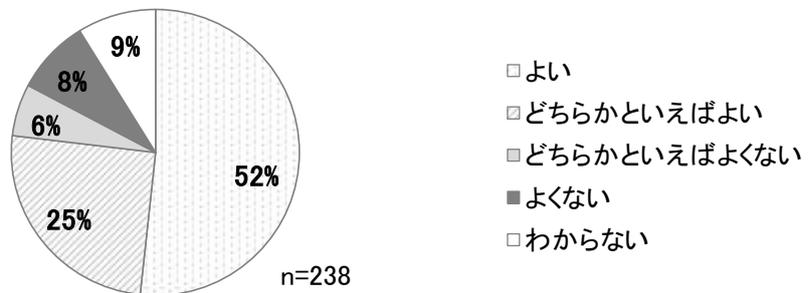


5 まちの将来像やまちづくり構想 (案) 全体について

問7 【まちの将来像】西新井公園と補助第255号線の実現による『みどり豊かでにぎわいのある災害に強いまち』はどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

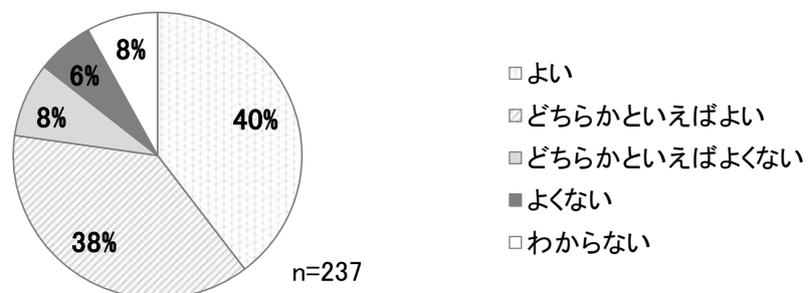
<自由意見> 「良いビジョンである」「今後に期待したい」といった意見がみられる一方で、「補助第255号線や西新井公園の整備は必要ない」「立ち退きの当事者としては複雑で賛成できない」「にぎわいはいらない」といったご意見、「治安が悪くならないようにしてほしい」「水害対策についてもっと考えてほしい」といった要望もみられました。



問8 まちづくり構想 (案) 全体はどのように思われますか？

<結果> 問7の将来像と同様に、「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「住民の安全安心につながる計画なのでぜひ進めてほしい」「明るいまちに生まれ変わると思う」といった意見がみられる一方で、「公園を縮小したことは将来禍根を残す」「交通量が増え住みづらくなる」等の意見がみられました。

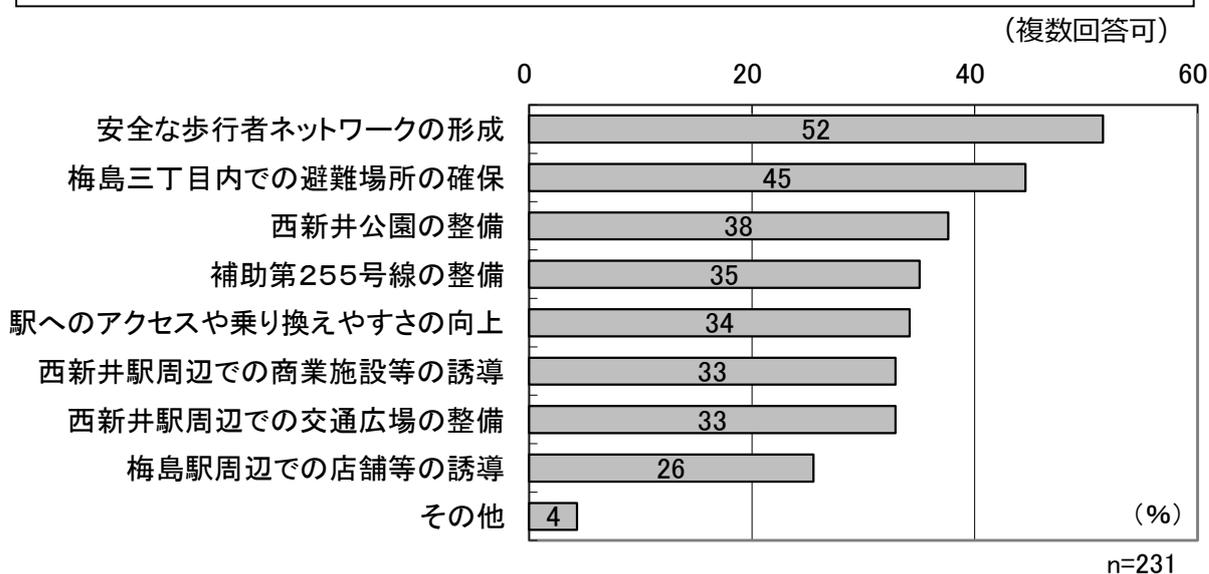


6 その他の取組みについて

問9 よりよいまちづくりのために、まず取り組んでほしいことは何ですか？ （複数回答可）

- <結果>・ 「安全な歩行者ネットワークの形成」が最多で過半を占めています。
- ・ 次いで、「梅島三丁目内での避難場所の確保」「西新井公園の整備」「補助第255号線の整備」が4割前後を占めています。
 - ・ 他の取組みも概ね3割強を占めているが、「梅島駅周辺での店舗等の誘導」だけは2割台に留まっています。

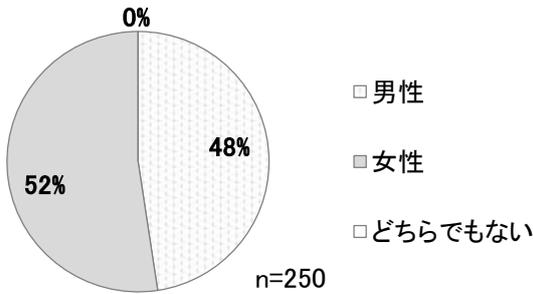
<自由意見> 「歩道・自転車道の拡充」「水害に強い公園整備」「駅ビルの整備」等を挙げる意見がみられました。



7 回答者の属性について

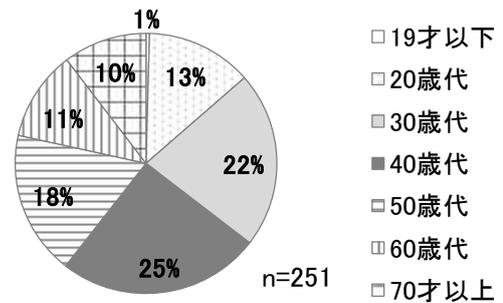
問 11-1 性別は？

- ・ 男性・女性が概ね半数ずつでした。



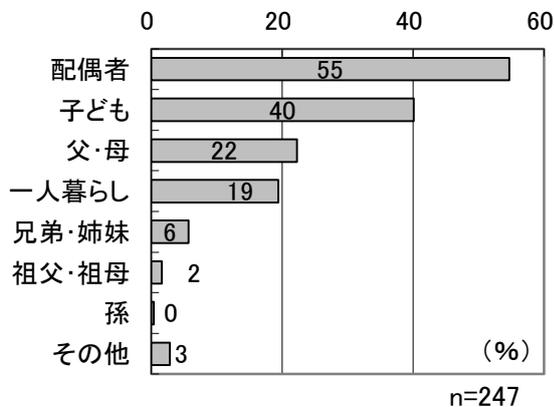
問 11-2 年齢は？

- ・ 40歳台が最多となっていますが、各年代とも10~25%程度を占めており、バランスの取れた年齢構成となっています(19歳以下を除く)。



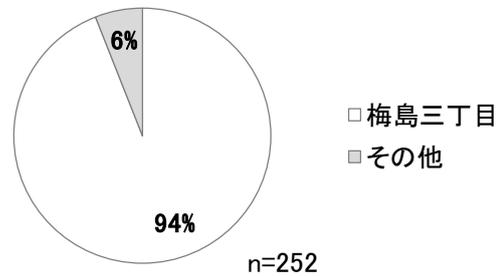
問 11-3 家族構成は？(複数回答可)

- ・ 配偶者や子どもとの同居が5割前後、一人暮らしがや父母との同居が約2割となっています。



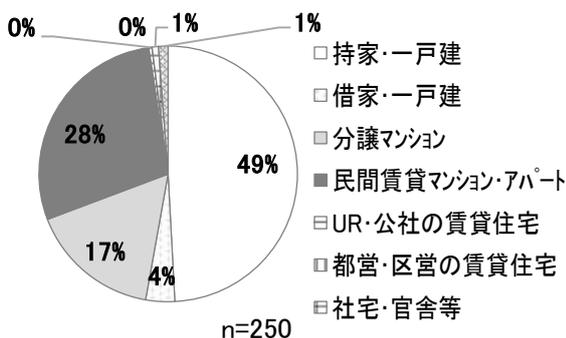
問 11-4 お住いの住所は？

- ・ 大半が梅島三丁目の居住者が占めています。



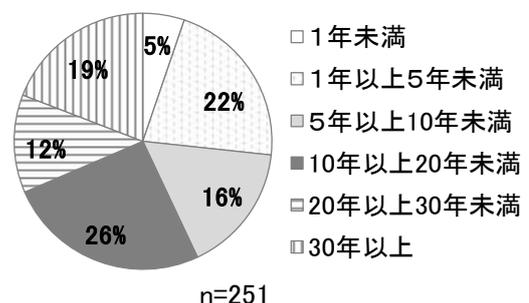
問 11-5 お住いの所有関係は？

- ・ 持家・一戸建がほぼ半数を占め、次いで民間賃貸マンション・アパートが約3割、分譲マンションが約2割を占めています。



問 11-6 お住いの居住期間は？

- ・ 10年未満の方が4割以上を占め、10年以上20年未満が約3割を占めています。



3 頂いたご意見をもとにまちづくり構想（案）を修正する点について

まちづくり構想（案）は、「よい」「どちらかといえばよい」を合わせて、概ね8割以上の賛同を得られたことから、基本的にはこの方向で進めることといたします。

しかしながら、地震や水害時の対応、交通安全対策に関する事項について、多くのご意見が集中しましたので、以下のとおり「まちづくりの基本方針」に追記、修正を加えて、まちづくり構想を完成させる予定です。

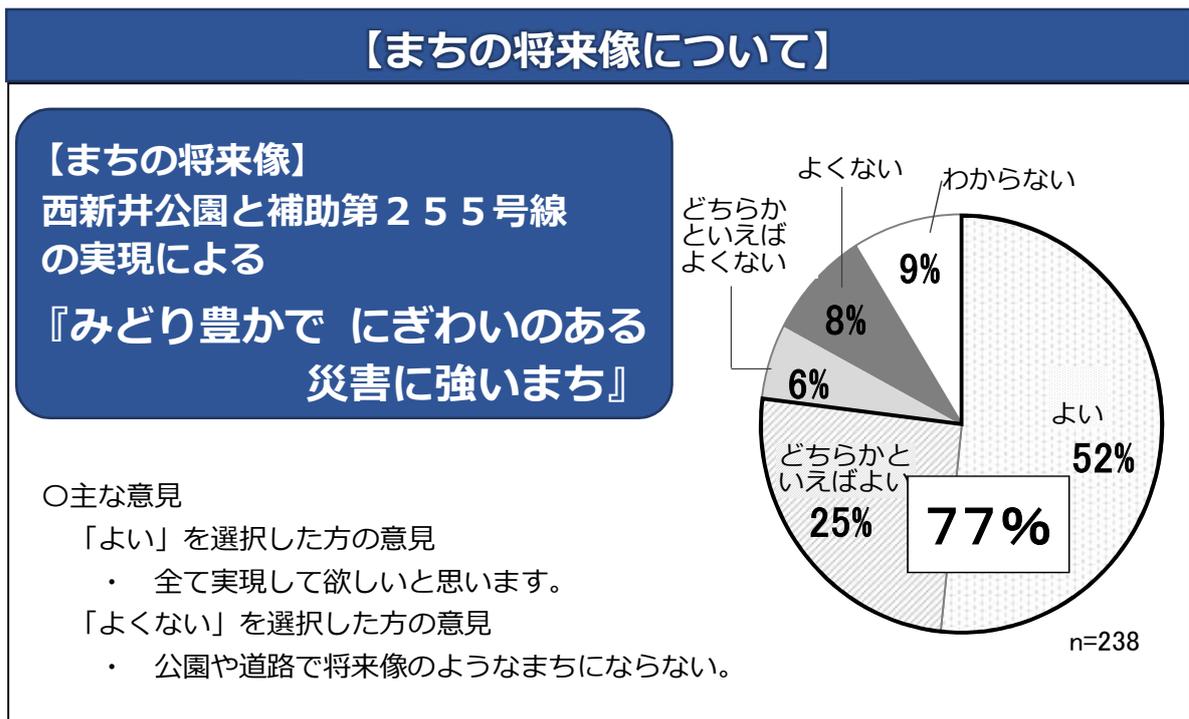
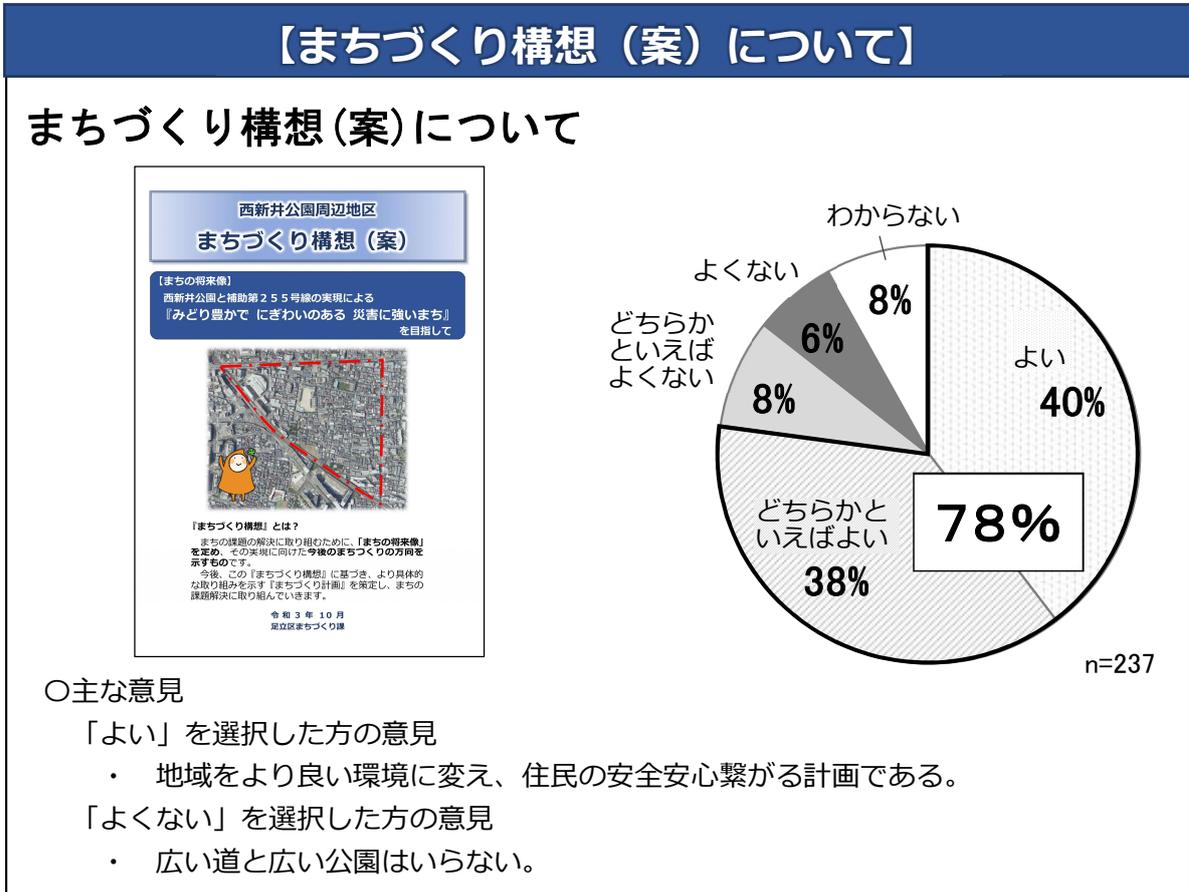
修正点について
<p>① 補助第 255 号線に横断歩道や信号機を設置し、歩行者の安全性に配慮することを明記</p> <div style="border: 1px solid #4a7ebb; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #d9e1f2; text-align: center;"> <p><道路ネットワークづくりの方針></p> <p>人と車が安全に移動できるまちを目指します</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助第 255 号線の整備の際は横断施設や歩道等により、また住宅地内は細街路の拡幅により、安全な歩行空間を整備します。
<p>② 水害に対する取組みを追加</p> <div style="border: 1px solid #f4a460; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #fff9e6; text-align: center;"> <p><防災まちづくりの方針></p> <p>災害に強く安心して暮らせるまちを目指します</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助第 255 号線沿道では、燃え広がらないまちを形成するための延焼遮断帯や、水害時の一時避難施設となるような中高層建築物の誘導に努めます。 ・ 西新井公園等では広大な敷地からの雨水の流出の抑制に取り組めます。

なお、アンケート集計結果および完成させたまちづくり構想は、区ホームページに掲載するとともに、まちづくりニュースに、まちづくり構想およびアンケート結果の概要を掲載し、地区内にお住まいの皆さんにお知らせします。

4 集計結果の詳細

(1) まちづくり構想（案）、まちの将来像、「まちづくりの基本方針」について

「よい」「どちらかといえばよい」を合わせて、概ね8割以上の賛同を得られました。



【まちづくりの基本方針について】

＜道路ネットワークづくりの方針＞

人と車が安全に移動できる まちを目指します

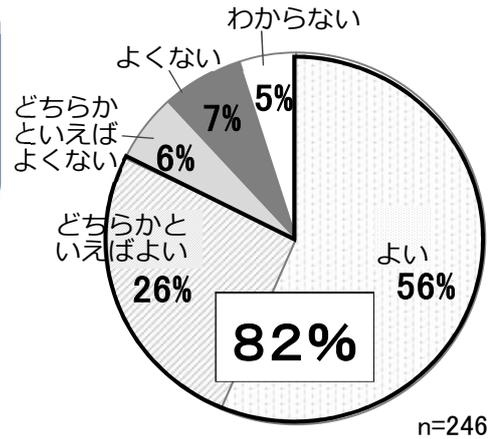
○主な意見

「よい」を選択した方の意見

- ・ 人にも車にも安心なまちづくりができる。

「よくない」を選択した方の意見

- ・ メリットが見えない、税金の無駄遣い。



■よい ■どちらかといえばよい ■どちらかといえばよくない ■よくない ■わからない

- 1 補助第255号線の整備を促進し、幹線道路網を形成します
- 2 補助第255号線の整備後、主要生活道路である「(仮称)南北線」の実現により、環七以北から東武線南側へのアクセスを向上させます
- 3 住宅地内は、細街路の拡幅により安全な歩行空間を整備します
- 4 駅へのアクセスや、バス等の乗降環境の整備により安全性・利便性を向上させます



＜みどりづくりの方針＞

快適でみどりに囲まれた まちを目指します

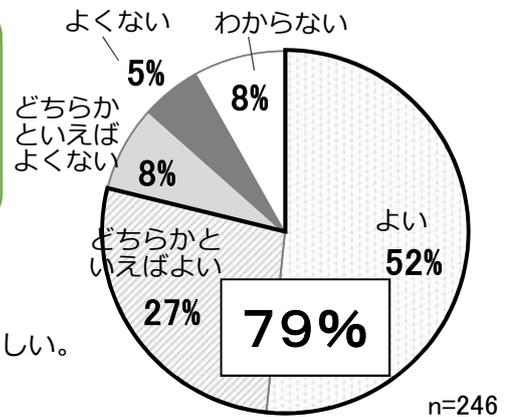
○主な意見

「よい」を選択した方の意見

- ・ 温暖化や癒しの観点からみどり増やしてほしい。

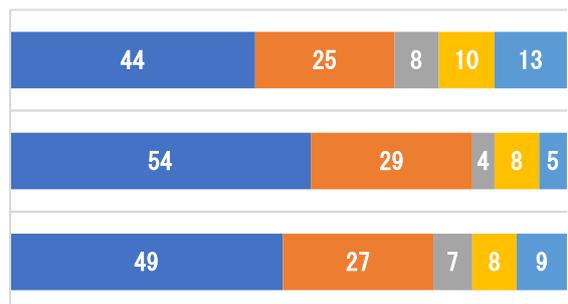
「よくない」を選択した方の意見

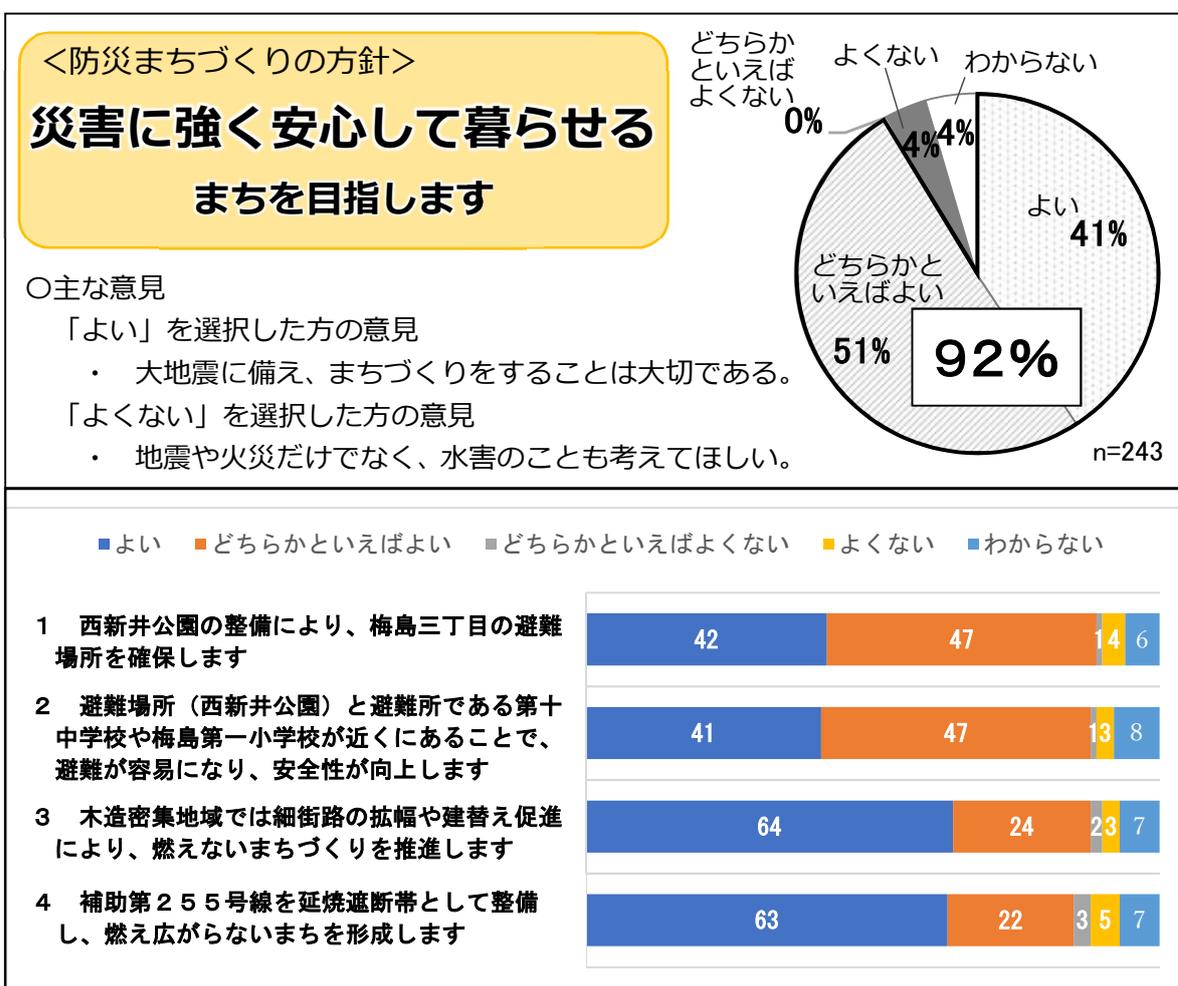
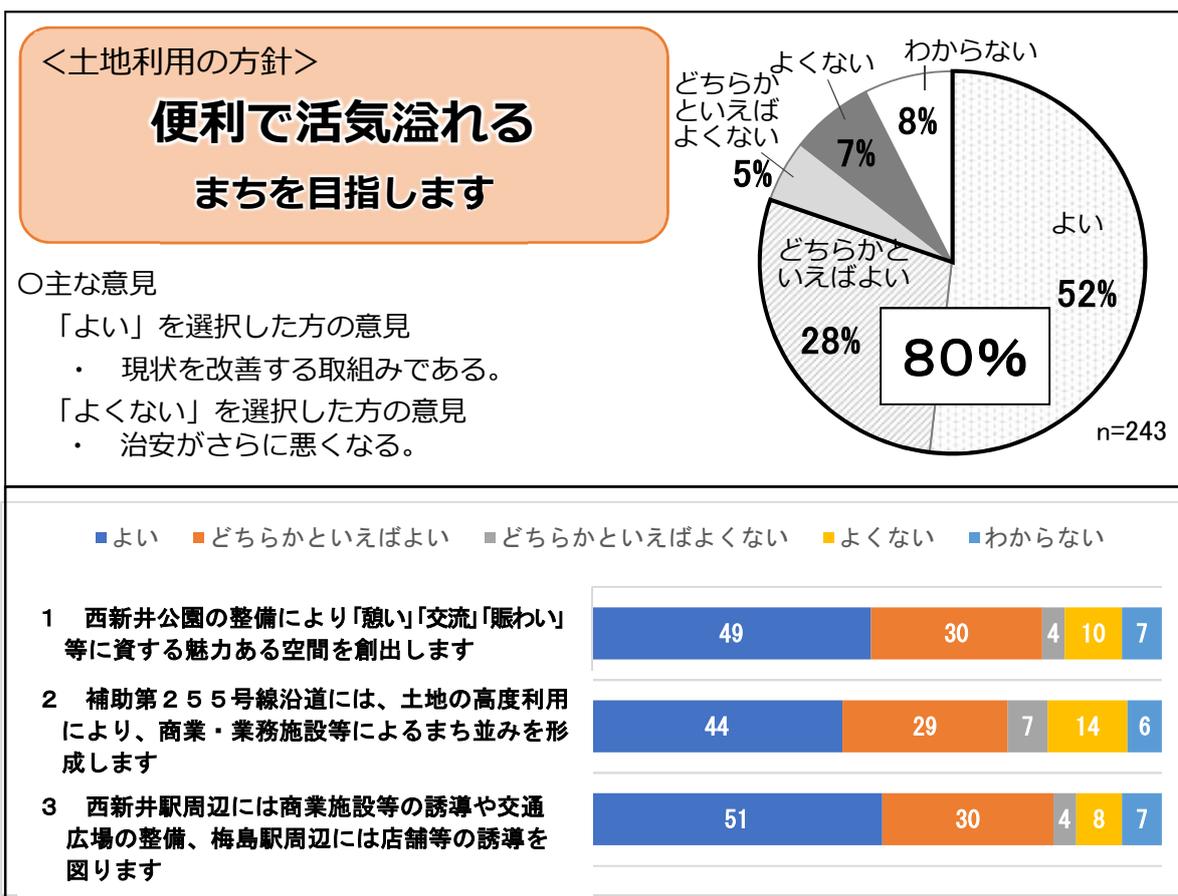
- ・ 駅近の土地に大規模な緑地空間は必要ない。



■よい ■どちらかといえばよい ■どちらかといえばよくない ■よくない ■わからない

- 1 西新井公園の計画区域を5.6haから3.5haに変更することにより、整備に要する期間を短縮します
- 2 西新井公園で大規模な緑地空間を創出するとともに、生け垣等により地区内のみどりを増やします
- 3 補助第255号線の道路緑化等によりみどりのネットワークを形成します





(2) 年代別クロス集計による分析

「まちの将来像」「まちづくり構想（案）」、4つの「まちづくりの基本方針」の集計結果について、年代別にクロス集計を行いました。

各項目における「よい」「どちらかといえばよい」と回答した人の割合（％）

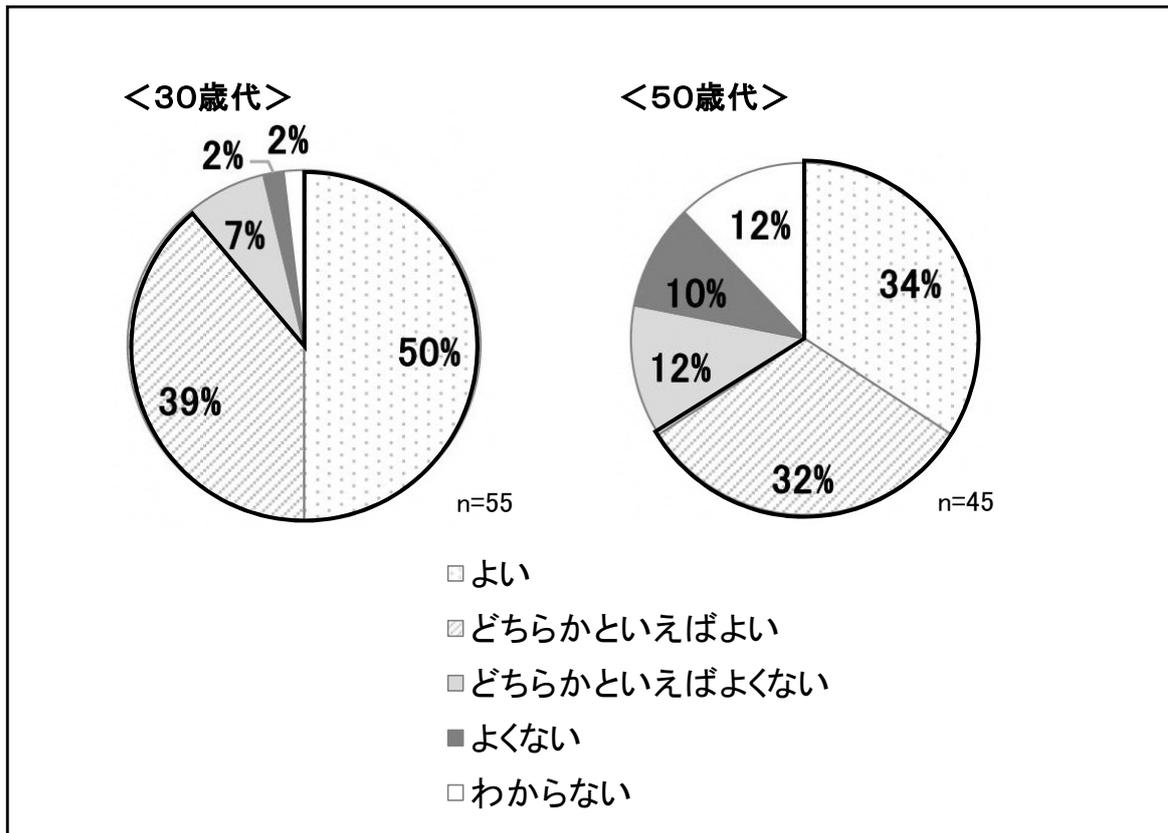
項 目		全 体	20 歳代 以下	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代 以上
まちづくり構想（案）		78	79	89	75	66	77
			1	11	▲ 3	▲ 12	▲ 1
まちの将来像		77	82	85	74	64	80
			5	8	▲ 3	▲ 13	3
基 本	道路ネットワークづくり	82	91	84	79	78	81
			9	2	▲ 3	▲ 4	▲ 1
方	みどりづくり	79	85	82	78	73	80
			6	3	▲ 1	▲ 6	1
針	土地利用	80	85	88	78	73	78
			5	8	▲ 2	▲ 7	▲ 2
針	防災まちづくり	92	97	92	93	86	89
			5	0	1	▲ 6	▲ 3

（表の下段は全体との差（ポイント））

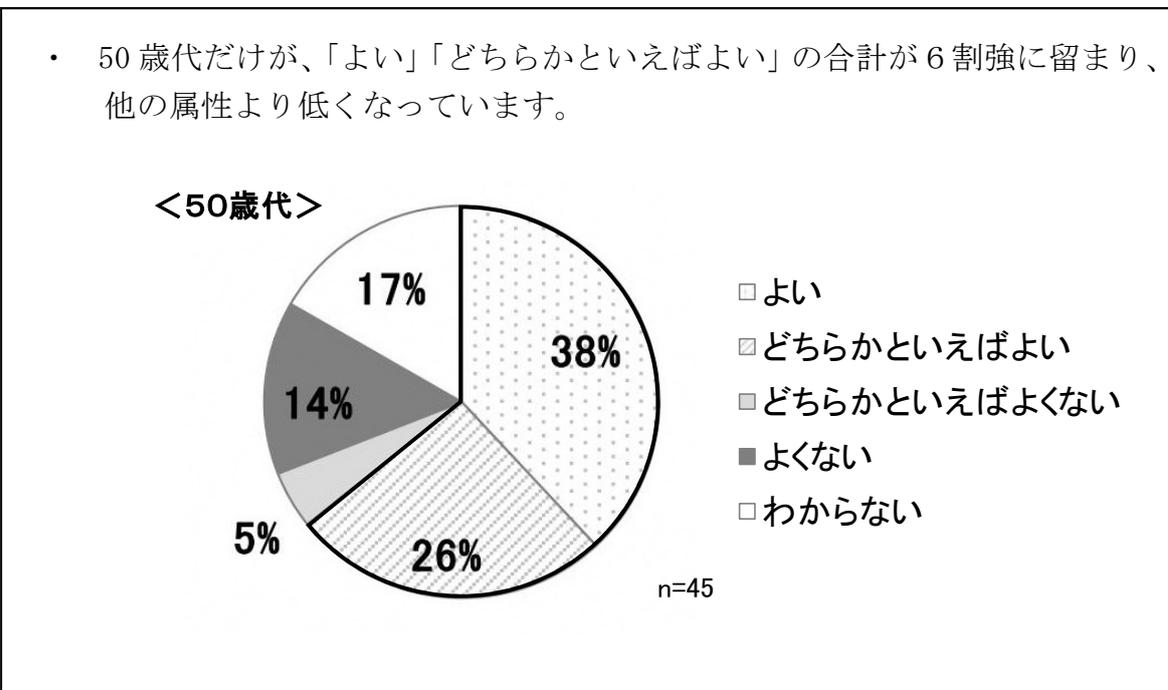
以上の結果から、全体との差が10ポイント以上となった3カ所（表 部分）について、次に「ア まちづくり構想（案）」「イ まちの将来像」として分析しました。

ア まちづくり構想（案）についての分析

- ・ 30歳代は「よい」「どちらでもよい」の合計が約9割を占める一方で、50歳代は7割弱に留まりました。
- ・ 30歳代は「良い構想だと思う」等肯定的な意見も多く、子育てする環境として、よりよいまちづくりへの期待から、「よい」等とする割合が高くなったと考えられます。
- ・ 50歳代は「地域のために個人を我慢させるのは納得できない」という権利者の立場から反対する意見、「本当にこれでよくなるのか」という懐疑的な意見等もみられたことから、「よい」等とする割合が低下したと考えられます。
- ・ 50歳代からの賛同が得られなかったのは、持家率が高く、また教育費のかかる年代の子どもとの同居割合が高いことから、生活再建への不安が大きいことが影響していると考えられます。



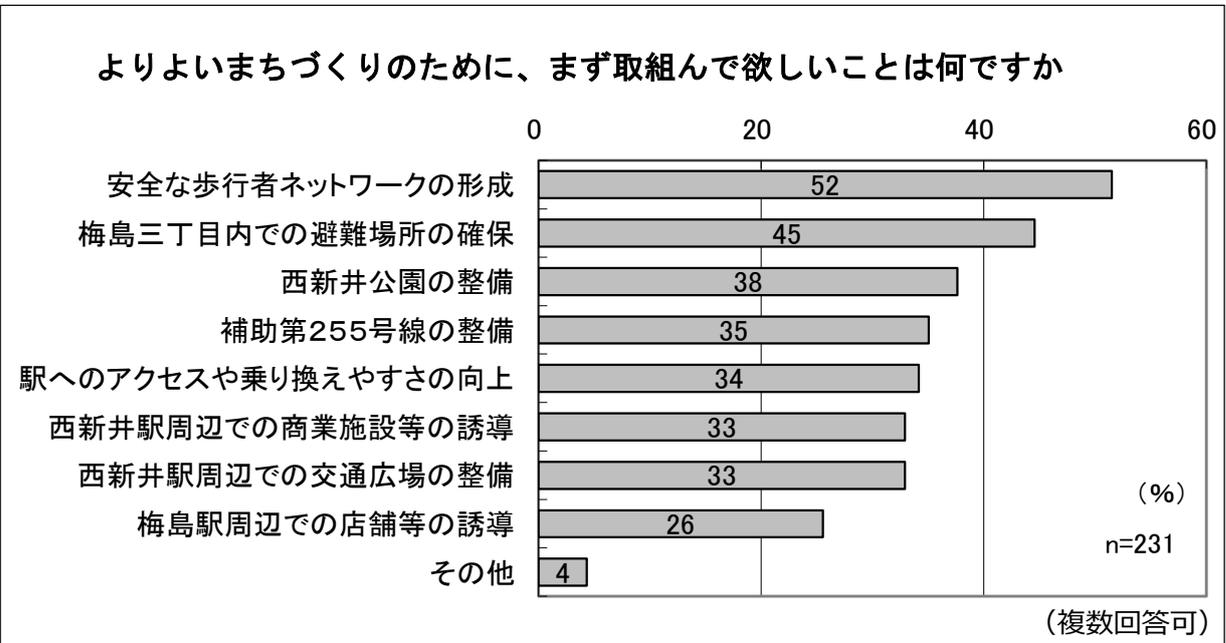
イ まちの将来像についての分析



(3) 当地区で望まれている取組み

よりよいまちづくりのために、まず取り組んでほしいことは何か、複数回答可として選択してもらいました。

- ・ 「安全な歩行者ネットワークの形成」が最多で過半を占めています。
- ・ 次いで、「梅島三丁目内での避難場所の確保」「西新井公園の整備」「補助第255号線の整備」が4割前後を占めています。
- ・ 他の取組みも概ね3割強を占めているが、「梅島駅周辺での店舗等の誘導」だけは2割台に留まっています。
- ・ 自由意見では、「歩道・自転車道の拡充」「水害に強い公園整備」「駅ビルの整備」等を挙げる意見がみられました。



資料編

- ・ 調査結果

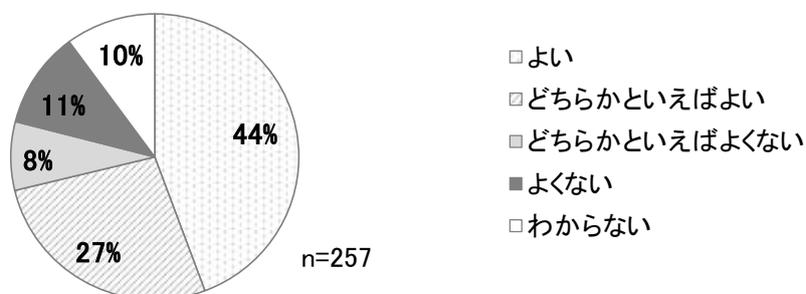
1 道路ネットワークづくりの方針について

問 1-1 「補助第 255 号線の整備を促進し、幹線道路網を形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果>・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が7割強を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。自由意見では「緊急車両の通行に役立つ」等の意見がみられました。

- ・ 「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約2割を占めました。

<自由意見>「現状でも不便を感じていない」「騒音・振動・排気ガス等が気になる」「立ち退きを迫られる住民にとっては賛成できない」等の意見がみられました。

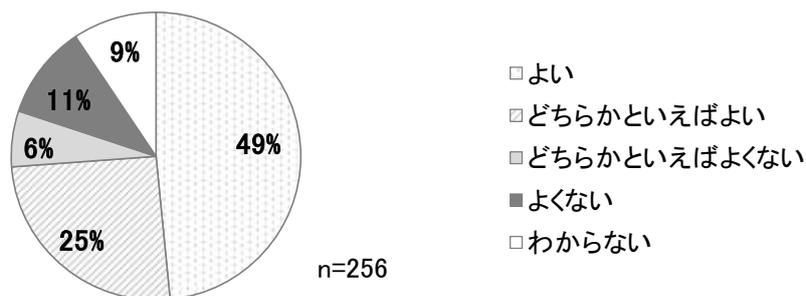


問 1-2 「補助第 255 号線の整備後、主要生活道路である「(仮称)南北線」の実現により、環七以北から東武線南側へのアクセスを向上させます。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果>・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約7割を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。

- ・ 問 1-1 同様に「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約2割を占めました。

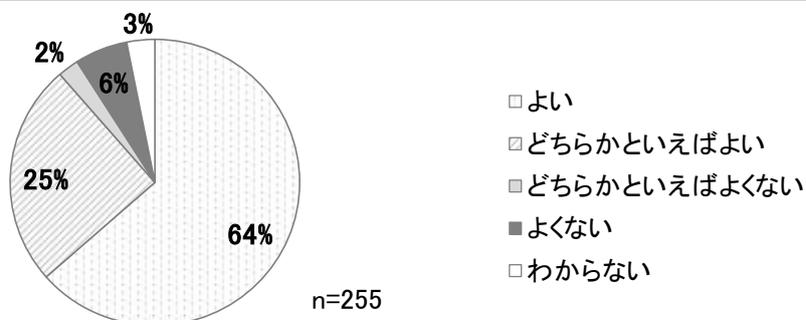
<自由意見>「必要性がない」等の意見がみられました。



問 1-3 「住宅地内は、細街路の拡幅により安全な歩行空間を整備します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

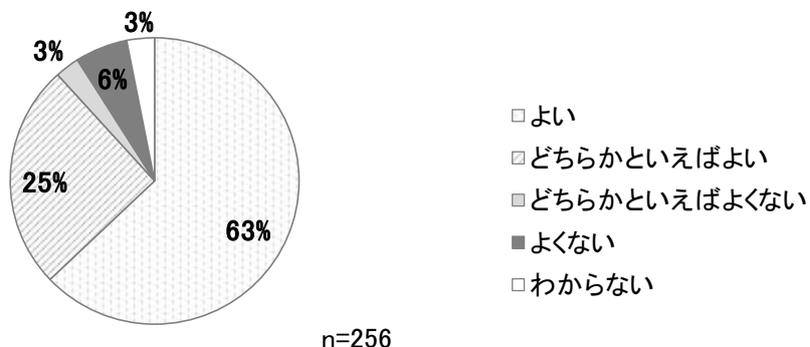
<自由意見> 「救急車や消防車が通れるようにしてほしい」「安全に歩けるようにしてほしい」「行き止まりが多く不便」等の意見がみられました。



問 1-4 「駅へのアクセスや、バス等の乗降環境の整備により安全性・利便性を向上させます。」は方向性としてどのように思われますか？

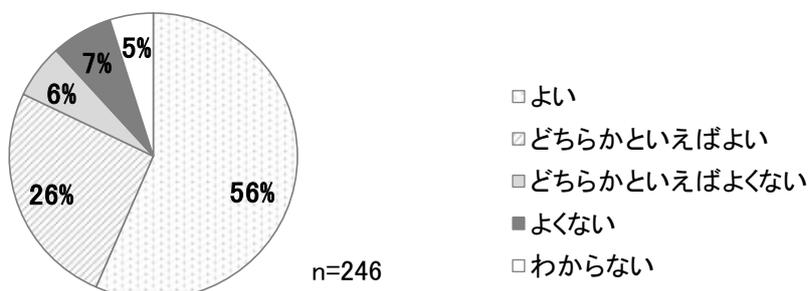
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「駅に向かう道がとにかく危険」「駅前には人・自転車・車が入り乱れており危険」等の意見がみられました。



問 1-5 タイトル「人と車が安全に移動できるまちを目指します。」はふさわしいと思いますか？

<結果> 前述の通り4つの項目は、いずれも7割以上が「よい」「どちらかといえばよい」と応えており、タイトルについても「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占め、賛同を得ていると考えられます。



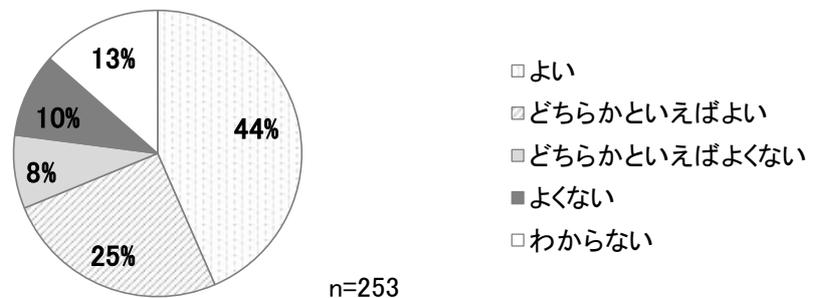
2 みどりづくりの方針について

問 2-1 「西新井公園の計画区域を 5.6ha から 3.5ha に変更することにより、整備に要する期間を短縮します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果>・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約7割を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。

- ・ 「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計は約2割を占めました。

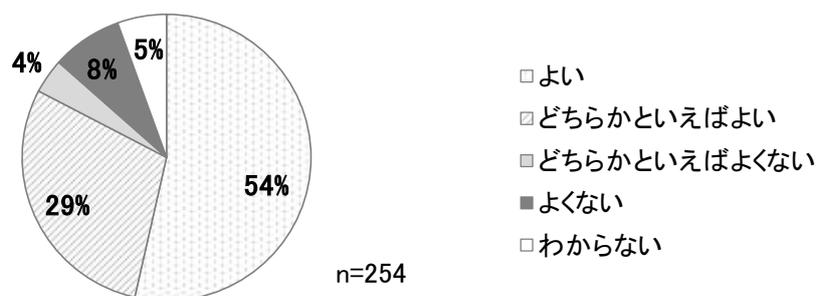
<自由意見> 「区域縮小により実現に近づく」「影響を受ける住民が少なくなり良い」、また「縮小する必要はない」「3.5ha も必要ない」といった相反する意見、「立ち退きはしたくない」等の意見がみられました。



問 2-2 「西新井公園で大規模な緑地空間を創出するとともに、生け垣等により地区内のみどりを増やします。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、問 2-1 や 2-3 と比較しても、多くの賛同を得ていると考えられます。

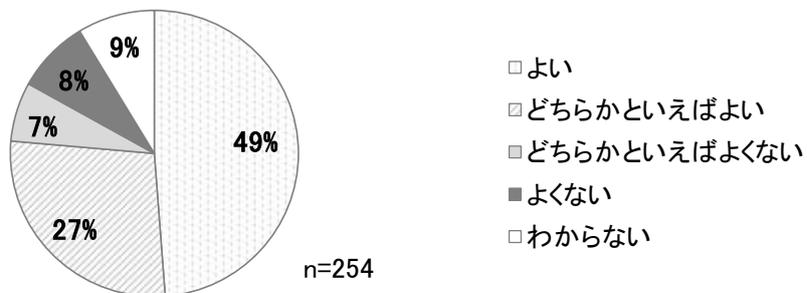
<自由意見> 「みどりが少ないので増やしてほしい」「みどりは手入れが大変」「きちんと管理をしてほしい」等の意見がみられました。



問2-3 「補助第255号線の道路緑化等により、みどりのネットワークを形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

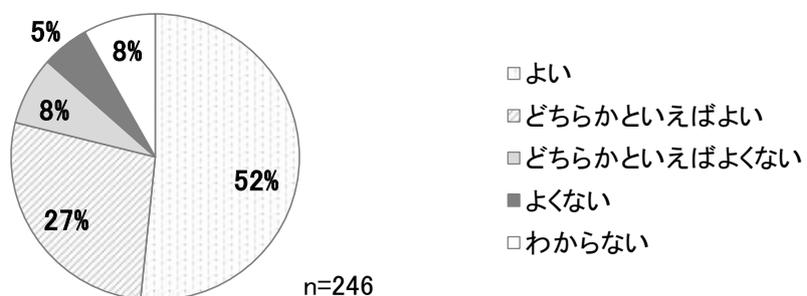
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「みどりも大事だが電線の地中化も考えてほしい」「ごみを捨てられないようにしてほしい」等の意見がみられました。



問2-4 タイトル「快適でみどりに囲まれたまちを目指します。」はふさわしいと思いますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。



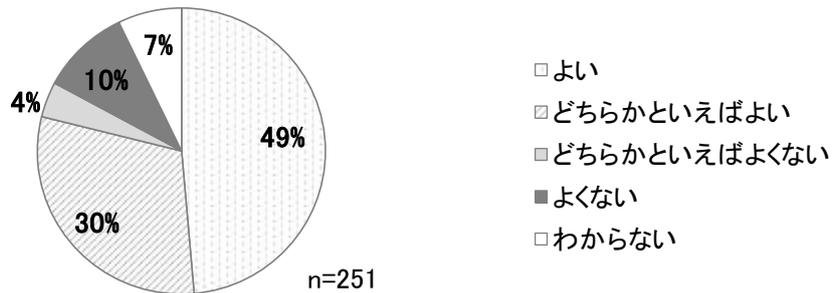
3 土地利用の方針について

問3-1 「西新井公園の整備により、「憩い」「交流」「賑わい」等に資する魅力ある空間を創出します。」は方向性としてどのように思われますか？

ある空間を創出します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「賑わいがほしいわけではない」「静かな休日が失われる」等の反対意見もみられました。

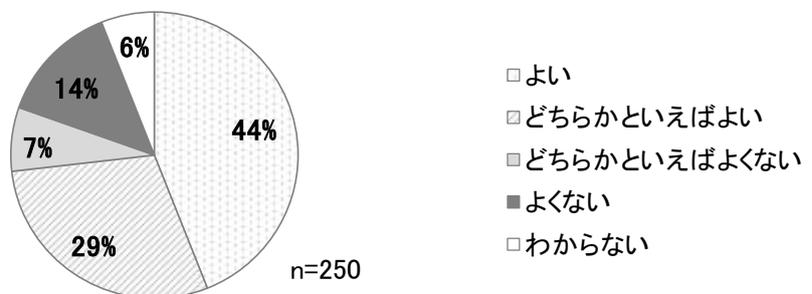


問3-2 「補助第255号線沿道には、土地の高度利用により、商業・業務施設等によるまち並みを形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> ・ 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約7割を占めており、概ね賛同を得ていると考えられます。

・ 「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約2割強を占め、問3-1や3-3よりもやや多くなりました。

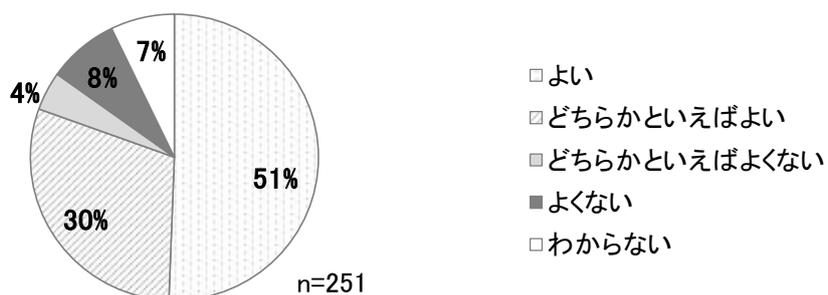
<自由意見> 「治安が悪くなる」「パチンコ店等は立地しないでほしい」等の意見がみられました。



問3-3 「西新井駅周辺には商業施設等の誘導や交通広場の整備、梅島駅周辺には店舗等の誘導を図ります。」は方向性としてどのように思われますか？

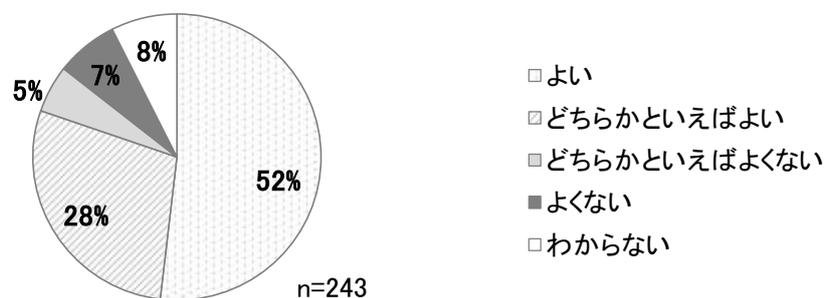
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「駅前の整備を第一に考えてほしい」「駅前広場・タクシー乗り場がほしい」「旧日光街道沿道が活性化してほしい」等の意見の他、「今のままで十分である」「街全体は静かな方がよい」「防犯面が不安」等の意見もみられました。



問3-4 タイトル「便利で活気溢れるまちを目指します。」はふさわしいと思えますか？

<結果> 前述の通り4つの項目は、いずれも7割以上が「よい」「どちらかといえばよい」と応えており、タイトルについても「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占め、賛同を得ていると考えられます。



問4 あなたの考える「憩い」の公園、「交流」できる公園、「賑わい」のある公園とは、それぞれどのような公園ですか？（自由意見）

<「憩い」の公園>

- ・ 具体的には「ベンチ」「花や緑」「木陰」「芝生」「噴水」のある公園が多くみられました。
- ・ 抽象的には「休める」「くつろげる」「安心できる」公園等の意見が多くみられました。

<「交流」できる公園>

- ・ 「フリーマーケット」等の「イベント」ができる公園、「カフェ・売店」「キッチンカー」のある公園等の意見が多くみられました。
- ・ また、「遊具」「健康器具」のある公園、「サークル活動ができる施設」「スポーツのできるグラウンド」のある公園等、様々な活動を通しての交流をイメージする意見もみられました。

<「賑わい」のある公園>

- ・ 上記の「交流」できる公園と同様に、「フリーマーケット」等の「イベント」ができる公園、「カフェ・売店」「キッチンカー」のある公園等の意見が多くみられました。
- ・ また、「子どもが自由に遊べる（ボール遊びのできる）」公園との意見も多くみられた。なお、「公園は静かな方がよい」「賑わいは不要」との意見も一定程度みられました。

<共通>

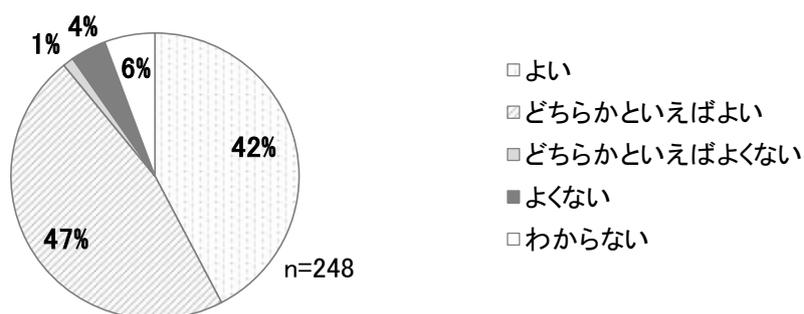
- ・ 全体として、「子供からお年寄りまで、多様な世代が利用しやすい」公園とする意見が多くみられました。

4 防災まちづくりの方針について

問5-1 「西新井公園の整備により、梅島三丁目の避難場所を確保します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、多くの賛同を得られています。

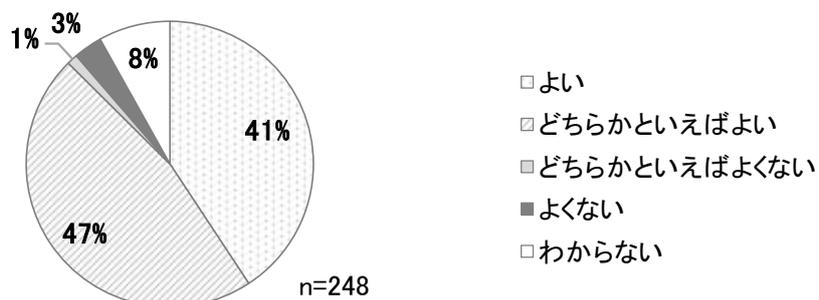
<自由意見> 「水害に対応できる高い建物を建ててほしい」等の要望もみられました。



問5-2 「避難場所（西新井公園）と避難所である第十中学校や梅島第一小学校が近くにあることで、避難が容易になり、安全性が向上します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、多くの賛同を得られています。

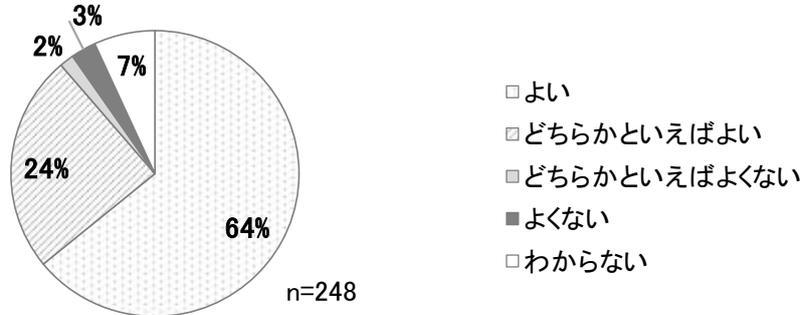
<自由意見> 「もっと避難場所を増やしてほしい」等の意見がみられました。



問5-3 「木造密集地域では細街路の拡幅や建替え促進により、燃えないまちづくりを推進します。」は方向性としてどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約9割を占めており、多くの賛同を得られています。

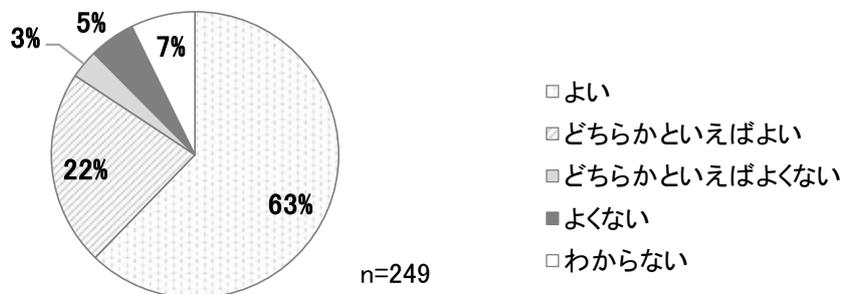
<自由意見> 「防火・耐震化を図るべき」の他、「空家が多く心配」「火災よりも水害が心配」等の意見がみられました。



問5-4 「補助第255号線を延焼遮断帯として整備し、燃え広がらないまちを形成します。」は方向性としてどのように思われますか？

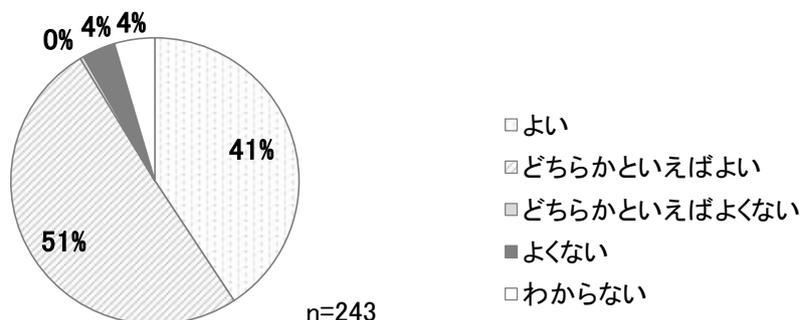
<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得られていると考えられます。

<自由意見> 「一般の道路を広くすべきである」「消火栓等の拡充が必要」等の意見がみられました。



問5-5 タイトル「災害に強く安心して暮らせるまちを目指します。」はふさわしいと思いますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が9割以上を占めており、4つの「まちづくりの方針」のタイトルの中で、最も多くの賛同を得ています。



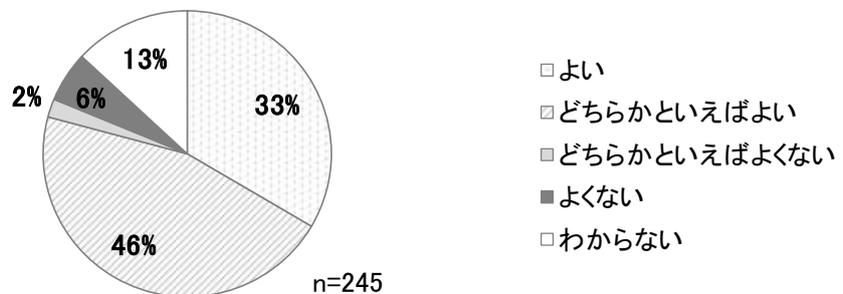
区は、避難場所（西新井公園）と避難所（第十中や梅島第一小）を結ぶ「大正新道」を安全な避難路としていきたいと考えています。

そのための方策の一つとして、「建物の壁面を道路から 50cm 後退させる」ことについて、どのように思われますか？

問 6-1 災害時により安全な避難路として機能するよう、道路から 50cm 建物の壁面を後退して建てるようにした方がよい。

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約 8 割を占めており、賛同を得られていると考えられます。

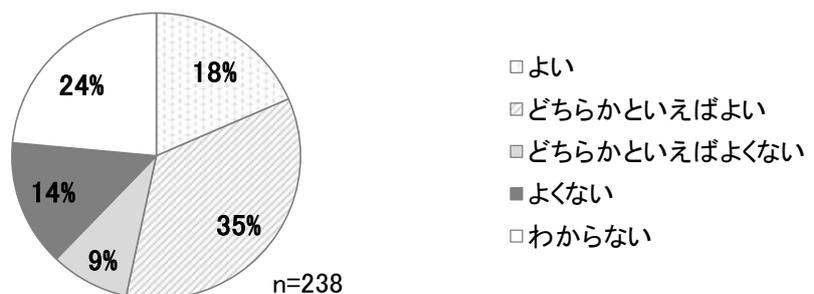
<自由意見> 「大正新道が通学路やバス通りであるにも関わらず道路が狭い」「道路や歩道を広げるべき」「1 m は後退して建てるべき」等の意見がみられました。



問 6-2 大正新道に面する方々の負担になる上、十分な道幅があるので、壁面後退などの制限は必要ない。

<結果> 壁面後退などの制限が必要ないと考えている「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約 5 割、壁面後退などの制限が必要と考える「よくない」「どちらかといえばよくない」の合計が約 2 割となっています。

<自由意見> 「現状のままで良い」との意見もあったが、「住民の負担を考えると好ましくない」「道路を広げるべき」等の意見がみられました。

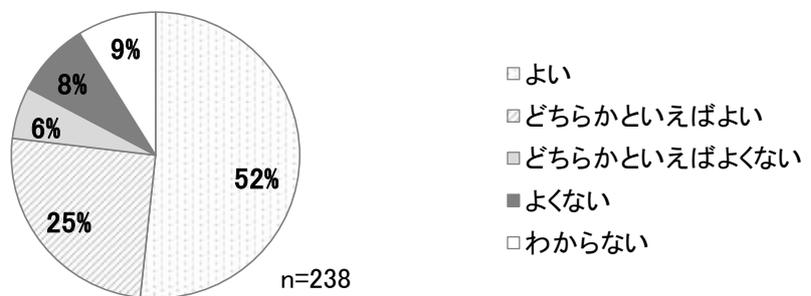


5 まちの将来像やまちづくり構想 (案) 全体について

問7 【まちの将来像】西新井公園と補助第255号線の実現による『みどり豊かでにぎわいのある災害に強いまち』はどのように思われますか？

<結果> 「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

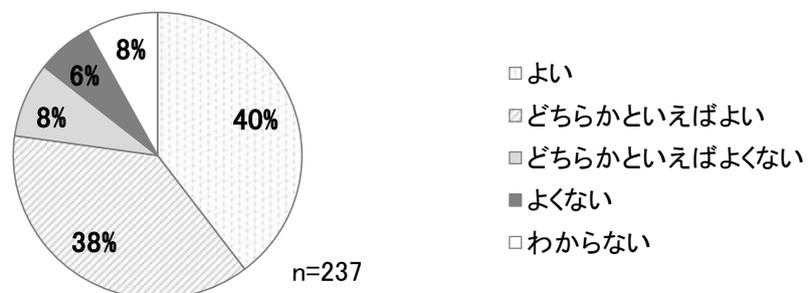
<自由意見> 「良いビジョンである」「今後に期待したい」といった意見がみられる一方で、「補助第255号線や西新井公園の整備は必要ない」「立ち退きの当事者としては複雑で賛成できない」「にぎわいはいらない」といったご意見、「治安が悪くならないようにしてほしい」「水害対策についてもっと考えてほしい」といった要望もみられました。



問8 まちづくり構想 (案) 全体はどのように思われますか？

<結果> 問7の将来像と同様に、「よい」「どちらかといえばよい」の合計が約8割を占めており、賛同を得ていると考えられます。

<自由意見> 「住民の安全安心につながる計画なのでぜひ進めてほしい」「明るいまちに生まれ変わると思う」といった意見がみられる一方で、「公園を縮小したことは将来禍根を残す」「交通量が増え住みづらくなる」等の意見がみられました。

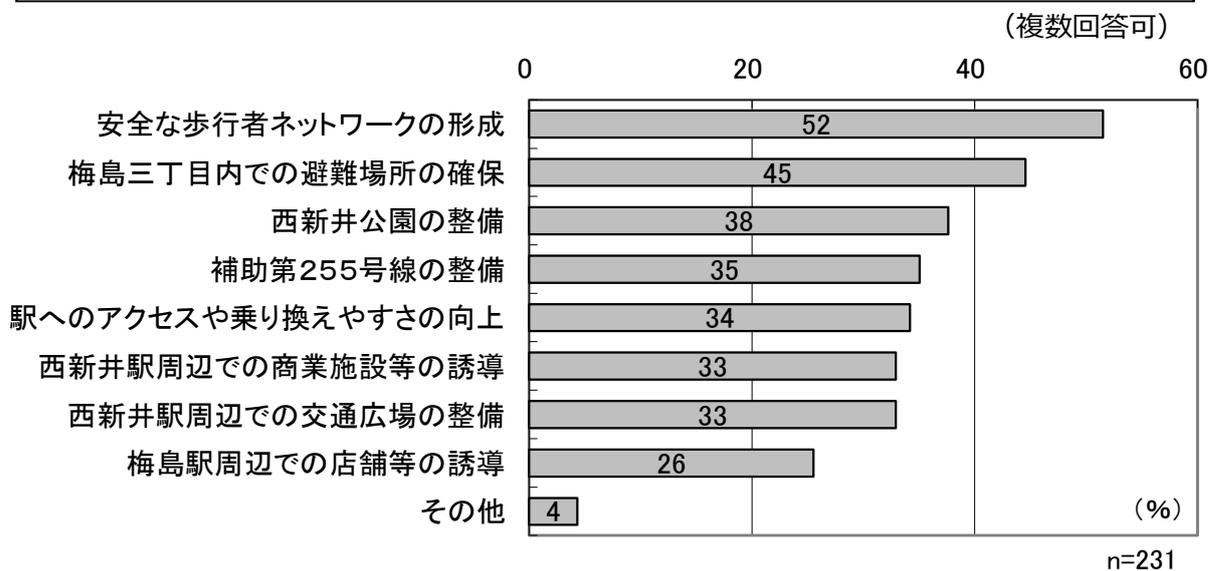


6 その他の取組みについて

問9 よりよいまちづくりのために、まず取り組んでほしいことは何ですか？
（複数回答可）

<結果>・ 「安全な歩行者ネットワークの形成」が最多で過半を占めています。
 ・ 次いで、「梅島三丁目内での避難場所の確保」「西新井公園の整備」「補助第255号線の整備」が4割前後を占めています。
 ・ 他の取組みも概ね3割強を占めているが、「梅島駅周辺での店舗等の誘導」だけは2割台に留まっています。

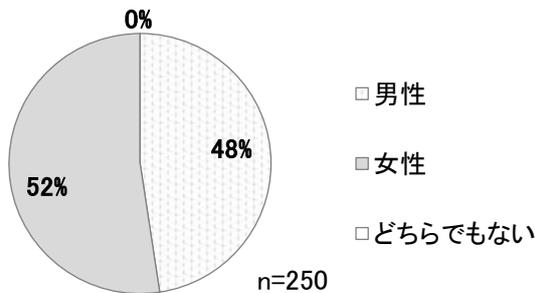
<自由意見> 「歩道・自転車道の拡充」「水害に強い公園整備」「駅ビルの整備」等を挙げる意見がみられました。



7 回答者の属性について

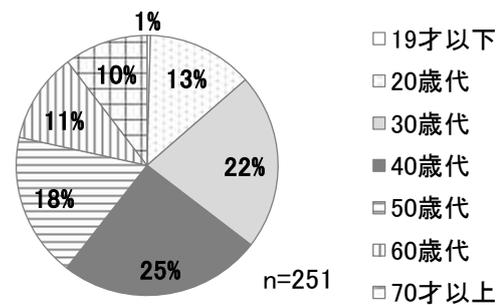
問 11-1 性別は？

- ・ 男性・女性が概ね半数ずつでした。



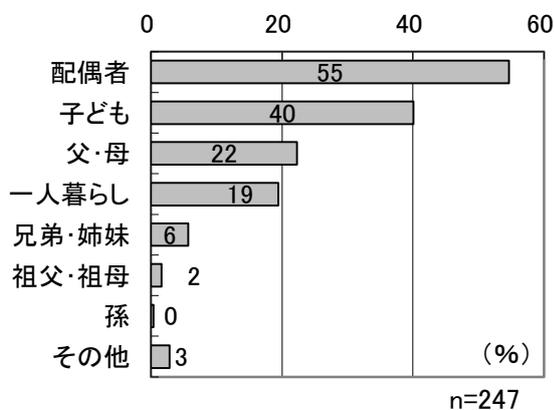
問 11-2 年齢は？

- ・ 40歳台が最多となっていますが、各年代とも10~25%程度を占めており、バランスの取れた年齢構成となっています(19歳以下を除く)。



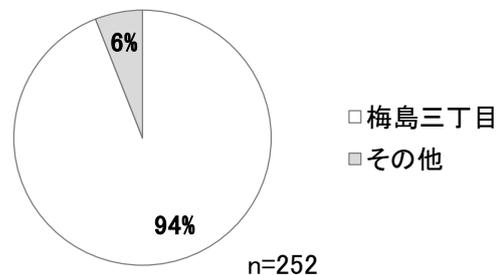
問 11-3 家族構成は？(複数回答可)

- ・ 配偶者や子どもとの同居が5割前後、一人暮らしがや父母との同居が約2割となっています。



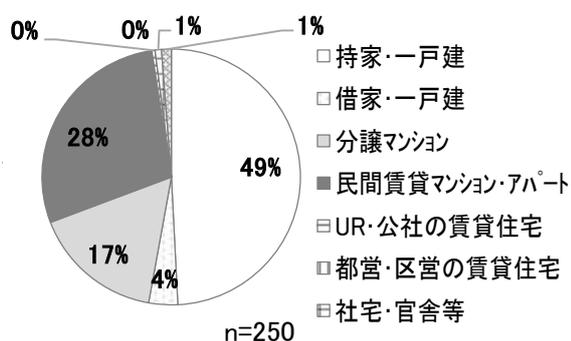
問 11-4 お住いの住所は？

- ・ 大半が梅島三丁目の居住者が占めています。



問 11-5 お住いの所有関係は？

- ・ 持家・一戸建がほぼ半数を占め、次いで民間賃貸マンション・アパートが約3割、分譲マンションが約2割を占めています。



問 11-6 お住いの居住期間は？

- ・ 10年未満の方が4割以上を占め、10年以上20年未満が約3割を占めています。

